2022(令和 4)年度事業報告 附 属 明 細 書

自 2022 年 4 月 1 日至 2023 年 3 月 31 日

公益財団法人 日中医学協会

目 次

	日中笹川医学協力プロジェクト第六次協定に係わる合意書の締結 京任理事会(業務執行理事会)の開催	
.,.		_
事	§業報告	
	研究助成事業1. 日中笹川医学協力プロジェクト:日中笹川医学奨学金制度2. 共同研究等助成事業3. 中国人医師・研究者招聘事業	3
	学術会議開催事業 1. 主催事業 2. 共催事業 3. 後援事業 4. その他	9
•	医療協力事業1. 日中笹川医学協力プロジェクト:笹川医学奨学金進修生同学会事業2. 医療の国際化に係わる事業3. 専門家派遣事業4. 医療関連訪日団等招請事業5. 訪中団派遣事業6. 北京華通国康公益基金会からの事業提携申出7. 孔鉉佑中国駐日本国特命全権大使離任レセプションへの出席	10
I	- 広報事業 1.機関誌『日中医学』の発行 2.『日中医学』デジタルブックの発行 3.日中間の医学・医療交流に関する情報発信の強化 4.Asian Pacific Journal of Dentistryへの協力	17
	員会開催報告 1. 広報委員会 2. 日中医学協会-日本財団)協力委員会	17
Ι	※務報告 中国国家衛生健康委員会関係部門との協議 財務基盤の拡充 A. 会員拡大 B. 募金活動 C. 日本財団に対する助成金申請 D. 日本財団に対する助成金申請 I. 協会運営に係る事項 A. 役員等の補欠専任 B. 高久史麿元会長のお別れの会開催 C. DX/デジタルトランスフォーメーションへの対応 D. 協会事務所の情報機器の更新	18
[【資料】	0

日中笹川医学協力プロジェクト第六次協定に係わる合意書の締結

第五次日中笹川医学協力プロジェクト(日中笹川医学奨学金制度、笹川医学奨学金進修生同学会事業)は、 2024年3月末を以て終了する。

第六次プロジェクト発足に向けて、日本財団、中国国家衛生健康委員会(中国保健省)、日中医学協会の三者で協議を行い、2023 年 2 月 17 日に合意に至った。協定書の調印は 7 月に北京で開催予定の日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念式典の中で行うが、より多くの応募を期して、「日中笹川医学協力プロジェクト第六次協定に係わる合意書」を三者で締結し、合意書の締結を以て募集を開始することとした。これにより、第六次制度の第 1 期となる 45 期研究者の募集を 3 月に開始した。

第六次制度では、第五次制度の「学位取得コース」と「共同研究コース」を進化発展させると共に「ポストドクターコース」を新設する。第六次制度の運営は第五次制度と同様に、日中医学協会と笹川医学奨学金進修生同学会が担う。

日中笹川医学協力プロジェクト第六次協定に係わる合意書

日本財団と中華人民共和国国家衛生健康委員会(以下、「中国国家衛健委」と略称する。)と日中医学協会は、日中笹川医学協力プロジェクト第六次(以下、「本プロジェクト」と略称する。)の協定について、下記の通り合意する。

1. 本プロジェクト協定書

本プロジェクト協定書は別紙の通りである。

2. 本プロジェクト協定書の調印

本プロジェクト協定書の調印は 2023 年の適切な時期に中国北京市で行うこととし、日程は日中双方で協議して決定する。

3. 本プロジェクトの募集

中国国家衛健委は、前掲1及び2の合意に基づき、調印の時期に係わらず、2023年2月17日より本プロジェクトの募集を開始することができる。

この合意書は、日本語及び中国語で作成し、等しく正本とする。 日本語及び中国語の協定書は各3通作成し、三者が各1通を所持するものとする。

2023年2月17日

日本財団常務理事 吉倉和宏

公益財団法人日中医学協会 事務局長 岡田光子 中華人民共和国 国家衛生健康委員会 国際合作司アジア太平洋処 処長 邵 夢

常任理事会 (業務執行理事会) の開催

開催年月日	議事事項	会議の結果
2022. 05. 11	公益第 34 回(第 267 回)常任理事会 [ZOOM WEB 会議]	
	O 公益第39回理事会議案について	全員一致了承
	〇 その他	全員一致了承
	① 特別寄附金募金(日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念事業) について	
	② インボイス制度への対応(適格請求書発行事業者登録)につ	
	いて	
	③ 事務局職員の採用について	
2022. 11. 22	公益第 35 回(第 268 回)常任理事会 [Z00M WEB 会議]	
	O 公益第43回理事会議案について	全員一致了承
	O 年末寄附金の募金及び新規会員の紹介について	全員一致了承
	○ その他	全員一致了承
	① 中国国家衛生健康委員会/馬暁偉主任の「中国共産党第 20 回	
	中央委員会委員」就任について(小川理事長からの祝意のレ	
	ター)	
	② 会計ソフトの更新について(報告)	
2023. 02. 24	公益第 36 回(第 269 回)常任理事会 [Z00M WEB 会議]	
	O 公益第44回理事会議案について	全員一致了承
	O 北京華通国康公益基金会からの事業提携申出について	全員一致了承
	○ その他	全員一致了承
	① インボイス制度への対応(適格請求書発行事業者登録)につ	
	いて	
	② 中国国家衛生健康委員会/馬暁偉主任の「中国共産党第 20 回	
	中央委員会委員」就任について(小川理事長からの祝意のレ	
	ターへの礼状)	

常任理事会の構成

理事長 (代表理事)	小川 秀興
理事・副会長	安達 勇
業務執行理事	跡見 裕
業務執行理事	新井 一
業務執行理事	春日 雅人
業務執行理事	日比 紀文

代表理事が出席を求める監事

監事	三宅 養三
監事	金井 正義 (公認会計士)

事業報告の明細

ア 研究助成事業

1. 日中笹川医学協力プロジェクト:日中笹川医学 奨学金制度

第五次制度は2023年度末で終了する。2022年度は、第五次制度研究者への助成と、第六次制度発足に向けての日本財団、中国国家衛生健康委員会との協議、第六次制度の第1期となる45期研究者の募集を行った。

第六次制度では、第五次制度の<学位取得コース>と<共同研究コース>を進化発展させると共に<ポストドクターコース>を新設する。第六次制度の実施・運営は第五次制度同様、当協会と笹川医学奨学金進修生同学会(以下、笹川同学会)が担う。

A. 学位取得コース

1) 第40期研究者<学位取得コース>

2018 年度<学位取得コース>研究者。

研究者数:10名(名簿後掲)

助成期間:2018年4月から2年間

(1) 博士学位取得者

2023年3月までに10名全員が博士学位を取得した。

·徐妍妍(中日友好病院)

取得大学:琉球大学

学位形態:論文博士(医学)

取得年月:2020年1月

· 許文成 (湖北省中医院)

取得大学:東京薬科大学

学位形態:論文博士(薬学)

取得年月:2020年3月

· 張 順 (同済大学附属東方医院)

取得大学:順天堂大学

学位形態:論文博士(医学)

取得年月:2020年4月

・鄭衛青(南昌市疾病予防コントロールセンター)

取得大学: 帯広畜産大学

学位形態:論文博士(畜産衛生学)

取得年月:2020年9月

· 唐春花 (大坪医院(第三軍医大学附属第三医院))

取得大学:慶應義塾大学 学位形態:論文博士(医学)

取得年月:2020年12月

・孫長博(中国医科大学附属第一医院)

取得大学:東京大学

学位形態:課程博士(医学)

取得年月:2022年3月

•田 東 (川北医学院附属医院)

取得大学:東京大学

学位形態:課程博士(医学)

取得年月:2022年3月

· 李 弘揚 (天津中医薬大学)

取得大学:金沢大学

学位形態:課程博士(医学)

取得年月:2022年9月 ·劉 珏(復旦大学附属華山医院)

取得大学: 筑波大学

学位形態:課程博士(医学)

取得年月:2023年3月

• 張春東 (中国医科大学附属第四医院)

取得大学:東京大学

学位形態:課程博士(医学)

取得年月:2023年3月

2) 第 41 期研究者 < 学位取得コース >

2019年度<学位取得コース>研究者。

研究者数:9名(名簿後掲)

(合格者10名のうち1名が妊娠出産のため辞退)

助成期間:2019年4月から2年間

(1) 博士学位取得者

2022 年 3 月までに 8 名の研究者が博士学位を 取得した。

· 趙 申 (上海交通大学医学院附属第九人民医院)

取得大学:北海道大学

学位形態:課程博士(歯学)

取得年月:2020年3月

· 常立甲(石家庄市第四医院)

取得大学:千葉大学

学位形態:課程博士(医学)

取得年月:2020年9月

・崔力萌(北京市予防医学研究センター)

取得大学:長崎大学、千葉大学、金沢大学

の国立3大学による先進予防医学共同専攻(共同大学院)にて

学位取得(長崎大学在籍)

学位形態:課程博士(医学)

取得年月:2021年3月

· 孟 雪 (中国医科大学附属盛京医院)

取得大学:順天堂大学

学位形態:論文博士(医学)

取得年月:2021年4月

· 朱 俊 (江蘇省蘇北人民医院)

取得大学:順天堂大学

学位形態:論文博士(医学)

取得年月:2022年2月

·劉雨桐(西安交通大学外国語学院)

取得大学: 杏林大学

学位形態:課程博士(学術)

取得年月:2022年3月

· 張含鳳 (四川省腫瘤医院)

取得大学:広島大学

学位形態:課程博士(看護学)

取得年月:2022年3月

· 許 婧 (貴州省医科大学附属医院)

取得大学:金沢医科大学

学位形態:課程博士(医学)

取得年月:2022年5月

3) 第42期研究者<学位取得コース>

2020年度<学位取得コース>研究者。

研究者数:8名(名簿後掲)

(合格者 10 名のうち大学院入試で不合格だった 1 名の研究者資格を取り消した。また、1 名が COVID-19 感染拡大のため中国所属機関の出国 許可が得られず辞退した)

助成期間:入国年から2年間

(1年目の助成終了時に2年目助成支給継続可否を 判定する中間評価を実施)

(1) 来 日

2019年4月2日に募集を開始し、9月14日の 面接試験を経て10名が合格したが、COVID-19感 染拡大の影響で、2020年度中に大学院に入学し た者は6名、2021年度中に大学院に入学した者 は2名であった。

2020 年度からの助成対象者(6名):

趙景敏 福島県立医科大学大学院医学研究科

焦丹丹 筑波大学大学院人間総合科学研究科

張碧航 自治医科大学大学院医学研究科

劉 霄 慶應義塾大学大学院医学研究科

孟華川 国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科

翟 達 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

2021 年度からの助成対象者(2名):

徐詩婷 順天堂大学大学院医学研究科

和晋渝 長崎大学大学院熱帯医学・グローバル ヘルス研究科

(2) 研究報告会・修了式の開催

2020 年度からの助成対象者 6 名の研究報告会・ 修了式を、第 44 期<学位取得コース>研究者の認 定式と併催した。

開催日:2022年4月6日水 15:00~16:00

形 式:ハイブリッド形式

会 場:日本財団ビル 大会議室

出席者:77名

·会場出席:9名

中国駐日本国大使館 2 名 (楊宇駐日公使、季国昕 アタッシェ)、日本財団 3 名 (尾形理事長、吉倉 常務理事、福田公益事業部長)、笹川保健財団 2 名 (喜多会長、佐藤理事長)、日中医学協会役員 2 名 (小川理事長、新井業務執行理事)

・WEB 出席:34 名

 生、李忠金/秘書長・第12期生、許順/副理事長 ・第15期生)

• WEB 視聴者: 34 名

日本財団、協会役員・委員会委員、笹川同学会 日本支部、第42期・43期研究者他

概 要:

会場と、日本各地にいる研究者・指導教官、 中国各地にいる研究者をオンラインで結び開催 した。研究報告会では第42期研究者6名が奨学 金受給期間中の研究成果・業績、日本の印象、 日本留学の感想等を報告した。修了式では新井 一業務執行理事が研究者各人に本制度研究者修 了証を授与した後、小川秀興理事長が2021年度 に博士学位を取得者した6名に表彰状を授与した。

(3) 博士学位取得者

2023年3月までに4名が博士学位を取得した。

·劉 霄 (陸軍軍医大学西南医院)

取得大学:慶應義塾大学

学位形態:課程博士(医学)

取得年月:2022年3月

· 孟華川(中日友好医院)

取得大学:国際医療福祉大学

学位形態:課程博士(医療福祉経営学)

取得年月:2023年3月

· 焦丹丹(河南科技大学第一附属医院)

取得大学: 筑波大学

学位形態:課程博士(医学)

取得年月:2023年3月

・翟 達 (長崎大学大学院)

取得大学:長崎大学

学位形態:課程博士(医学)

取得年月:2023年3月

4) 第43期研究者<学位取得コース>

2021年度<学位取得コース>研究者。

研究者数:10名(名簿後掲) 助成期間:入国年から2年間

(1年目の助成終了時に2年目助成支給継続可否を

判定する中間評価を実施)

(1) 来 日

2020年4月1日に募集を開始し、10月17日の面接試験を経て10名が合格したが、COVID-19感染拡大の影響で、2021年度中に大学院に入学した者は3名、2022年度中に大学院に入学した者は7名であった。2021年度からの助成対象者(3名):

姚 利 千葉大学大学院看護学研究科

張茂芮 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科

王 喻 京都大学大学院医学研究科

2022 年度からの助成対象者(7名):

節 彬 北海道大学大学院医学研究院

趙 雪 千葉大学大学院医学研究院

江 傑 日本医科大学大学院医学研究科

王 晴 順天堂大学大学院医学研究科

張 瑛 横浜市立大学大学院医学研究科

葉 盛 奈良県立医科大学大学院医学研究科

孔徳川 熊本大学大学院医学教育部

(2) 中間評価

2022 年度の助成対象者 7 名の研究者に対する 2 年目助成の可否について、2023 年 3 月に書面 審査による中間評価を行った。

評価者:日中医学(日中医学協会-日本財団)

協力委員会

概 要:中間評価書(指導教官提出)と中間報告書(研究者提出)をもとに博士学位取得の可能性等を判定し、助成の継続

に相応しいか評価を行った。

結果:7名とも助成継続が承認された。

(3) 第三年次助成

公益第27 回理事会(2019年12月9日開催)に於いて、共同研究等助成事業の休止及び休止中の財源(会費)を日中笹川医学奨学金制度<学位取得コース>研究者に対する奨学金支給終了後の3年目の助成原資にすることが承認された(上限600万円)。これに基づき、2020年度は第三年次となる第42期研究者に対し、以下の通り助成金を支給した。

支給対象者:4名(日本滞在中の者)

支 給 額:5万円/月

支給期間:第三年次当該年度(上限12か月)

(4) 博士学位取得者

2023年3月までに1名が博士学位を取得した。

·姚 利 (千葉大学大学院)

取得大学:千葉大学

学位形態:課程博士(看護学)

取得年月:2023年3月

5) 第44期研究者<学位取得コース>

2022 年度<学位取得コース>研究者(第五次制度最終期)。

研究者数:11名(名簿後掲)

助成期間:2022年4月から2年間

(2023年3月に2年目助成支給継続可否を判定す

る中間評価を実施)

(1) 来 日

2021年2月20日に募集を開始し、10月16日 の面接試験を経て11名が合格し、2022年度内に 全員が入国した。

(2) 認定式の開催

COVID-19 感染拡大で昨年開催することができなかった第42期<学位取得コース>研究者6名の研究報告会・修了式と併催した。

開催日:2022年4月6日(水) 14:00~15:30

形 式:ハイブリッド形式

会 場:日本財団ビル 大会議室

出席者:77名

· 会場出席: 9名

中国駐日本国大使館 2 名(楊宇駐日公使、季国昕アタッシェ)、日本財団 3 名(尾形理事長、吉倉常務理事、福田公益事業部長)、笹川保健財団 2 名(喜多会長、佐藤理事長)、日中医学協会役員 2 名(小川理事長、新井業務執行理事)

・WEB 出席:34 名

第 40 期研究者 2 名、第 41 期研究者 3 名、第 42 期研究者 6 名、第 44 期研究者 11 名・指導教官 9 名、笹川同学会 3 名(趙群/理事長・第 10 期 生、李忠金/秘書長・第 12 期生、許順/副理事長 ・第 15 期生)

・WEB 視聴者:34 名

日本財団、協会役員・委員会委員、笹川同学会 日本支部、第 42 期・43 期研究者他

概 要:

会場と、日本各地にいる研究者・指導教官、中 国各地にいる研究者をオンラインで結び開催した。 小川秀興理事長が研究者各人に本制度研究者認定 書を授与した後、研究者が学位取得に向けた決意 表明を行い、指導教官から激励の言葉を頂いた。

(3) 中間評価

11 名の研究者に対する 2 年目助成の可否について、 2023 年 3 月に書面審査による中間評価を行った。

評価者:日中医学(日中医学協会-日本財団)

協力委員会

概 要:中間評価書(指導教官提出)と中間報 告書(研究者提出)をもとに博士学位 取得の可能性等を判定し、助成の継続 に相応しいか評価を行った。

結果:11名とも助成継続が承認された。

(4) 博士学位取得者

2023年3月までに1名が博士学位を取得した。

·楊 勇 (懐化市第一人民医院)

取得大学:千葉大学

学位形態:課程博士(医学) 取得年月:2023年3月

6) 第 45 期研究者 < 学位取得コース >

2024 年度<学位取得コース>研究者(第六次制度第1期)。

研究者数:10名

助成期間:2024年4月から3年間

(2025年3月に助成への継続可否を判定する中間 評価を実施)

(1) 募集

2023年3月13日付で中国国家衛生健康委員会

から中国各省衛生庁等関係先に募集通知が発状 された。募集締切日は8月31日。

B. 共同研究コース

1) 第 42 期研究者 < 共同研究コース >

2020年度<共同研究コース>研究者。

研究者数:18名(名簿後掲)

助成期間:2020年度3~6か月間

(合格者20名のうち1名が家族の介護のため研究者 資格を辞退した。また、1 名が COVID-19 感染拡大の ため中国所属機関の出国許可が得られず辞退した)

(1) 来 日

2019年4月2日に募集を開始し、10月に行っ た書類選考を経て 20 名が合格したが、COVID-19 感染拡大による渡航制限等で、全員が 2020 年度 内に日本に入国できなかったため、2021年度に 助成繰下げとなったが、2021 年度内も日本に入 国できなかったため、更に 2022 年度に助成繰下 げとなった。2022年度内に5名が入国した。 2022 年度の助成対象者(4名):

孫 皎 東京大学大学院医学系研究科

鄭 旭 慶應義塾大学医学部

熊 焔 山梨大学大学院総合研究部

翟 薀 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 2022~2023 年度の助成対象者(1名):

謝橋生 国立がん研究センター東病院

(2) 共同研究者集会

第 43 期・第 44 期<共同研究コース>研究者の 共同研究者集会と併催した。

開催日:2022年9月7日(水) 13:30~16:30

形 式:ハイブリッド形式

会 場:日本財団ビル 大会議室

出席者:117名

· 会場出席: 10 名

中国駐日本国大使館3名(孔鉉佑 特命全権大使、 洪志傑 科学技術部参事官、陳浩 大使秘書/三等 秘書官)、日本財団 2 名(尾形理事長、田中国内 事業審査チームリーダー)、笹川保健財団 2 名

(喜多会長、佐藤理事長)、日中医学協会役員3 名 (小川理事長、新井業務執行理事、林﨑理事)

• WEB 出席: 13 名

第43期研究者1名・日本側共同研究者1名、第 44 期研究者 4 名·日本側共同研究者 4 名、笹川 同学会3名(趙群/理事長・第10期生、李忠金/ 秘書長・第12期生、許順/副理事長・第15期生)

• WEB 視聴者: 94 名

日本財団、協会役員・委員会委員、笹川同学会 日本支部、第42期・43期・44期研究者他

概 要:

会場と、日本各地にいる研究者・指導教官、 中国各地にいる研究者をオンラインで結び開催 した。日中医学(日中医学協会 - 日本財団)協 力委員会(委員 4 名)が、第 42 期、43 期、44 期それぞれの研究者から提出された研究概要書 を評価、採点し、最終的に研究発表者 5 組が選 定された。研究者が15分、日本側研究者が3分 の発表を行い、その後質疑応答が行われた。全 発表終了後、座長の林﨑理事より「日中共同研 究のレベルが以前に比べて上がってきていると の印象を持った。それぞれの研究分野で頑張っ てほしい」と総括コメントがあった。

2) 第 43 期研究者<共同研究コース>

2021年度<共同研究コース>研究者。

研究者数:18名(名簿後掲)

助成期間:2021年度3~6か月間

(合格者 20 名のうち 2 名が COVID-19 感染拡大の ため中国所属機関の出国許可が得られず辞退した)

(1) 来 日

2020年3月7日に募集を開始し、11月に行った 書類選考を経て20名が合格したが、COVID-19感染 拡大による渡航制限等で、 全員が 2021 年度内に 日本に入国できなかったため、2022 年度に助成繰 下げとなった。2022年度内に9名が入国した。

2022 年度の助成対象者 (7名):

劉 珉 順天堂大学大学院医学研究科 侯 嘉 順天堂大学大学院医学研究科 金 博 順天堂大学大学院医学研究科

李小平 東邦大学医学部

胡 磊 静岡県立静岡がんセンター

逄暁玲 滋賀医科大学

張治国 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

2022~2023 年度の助成対象者(2名):

于海涛 東京大学大学院医学系研究科 蒋伏松 神戸大学大学院医学研究科

(2) 共同研究者集会

第 42 期・第 44 期<共同研究コース>研究者の 共同研究者集会と併催した。

3) 第44期研究者<共同研究コース>

2022 年度<共同研究コース>研究者(第五次制度最終期)。

研究者数:24名(名簿後掲) 助成期間:2022年度3~6か月

(1) 来 日

2021 年 2 月 20 日に募集を開始し、11 月に行った書類選考を経て 24 名が合格したが、COVID-19 感染拡大による渡航制限等で、2022 年度内に 20 名が入国した。

2022 年度の助成対象者(18名):

李其勇 札幌ハートセンター

鄭雅嫻 東北大学大学院薬学研究科

詹曄斐 千葉大学大学院医学研究院

孫長博 東京大学大学院医学系研究科

儲開建 東京大学医学部附属病院

陳仲中 東京大学大学院新領域創成科学研究科

王 昊 順天堂大学大学院医学研究科

魏永宝 順天堂大学大学院医学研究科

陳立健 国立成育医療研究センター

潘 敏 国立成育医療研究センター

廖 鋭 国立国際医療研究センター病院

方 衡 名古屋市立大学大学院薬学研究科

張愛英 三重大学大学院医学系研究科

陳麗麗 京都大学大学院医学研究科

尹元琴 大阪国際がんセンター研究所

王文婕 広島大学大学院医系科学研究科

李国紅 九州大学大学院医学研究院

仝 珊 大分大学医学部

2022~2023 年度の助成対象者(2名):

朱 熠 国立がんセンター中央病院

冷雪峰 国立がんセンター中央病院

(2) 共同研究者集会

第 42 期・第 43 期<共同研究コース>研究者の 共同研究者集会と併催した。

4) 第45期研究者<共同研究コース>

2024 年度<共同研究コース>研究者(第六次制度第1期生)。

研究者数:10名または10チーム 助成期間:2024年度内最長6か月間

(2) 募集

2023年3月13日付で中国国家衛生健康委員会から中国各省衛生庁等関係先に募集通知が発状された。募集締切日は9月30日。

C. ポストドクターコース【第六次制度より新設】

1) 第 45 期研究者 < ポストドクターコース >

2024 年度<ポストドクターコース>研究者(第 六次制度第1期)。

研究者数:10名

助成期間:2024年4月から2年間

(2025年3月に助成を継続するか中間評価実施)

(1) 募集

2023年3月13日付で中国国家衛生健康委員会から中国各省衛生庁等関係先に募集通知が発状された。募集締切日は8月31日。

D. 第六次日中笹川医学プロジェクト発足に向けて の協議・「日中笹川医学協力プロジェクト第六 次協定に係わる合意書」の締結

(p.1「日中笹川医学協力プロジェクト第六次協 定に係わる合意書の締結」参照)

2. 共同研究等助成事業

1) 共同研究助成事業/若手日本在留中国人研究者助成事業

2021 年度に引き続き、2022 年度も事業を休した。 事業休止中の財源(会費等)は、公益第27回理事会(2019年12月9日開催)に於いて、日中笹川医 学奨学金制度<学位取得コース>研究者に対する 奨学金支給終了後の3年目の助成原資に充てるこ とが承認されている(上限600万円)。これに基 づき、2022年度は、第三年次となる第42期<学位 取得コース>研究者の助成に充てた。

3. 中国人医師・研究者招聘事業

1) 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修 プロジェクト

目 的:中国の内視鏡専門医と病理専門医がペアで来日し、日本で研修することにより、 先進医療技術の修得及び消化器内視鏡専門医と病理専門医の緊密な連携に関する理念を理解し、中国における実践に活かして消化器早期がん診断能力向上に寄与し、両国の当該分野における交流と協力を促進することを目的とする。

実施団体:日中医学協会、中国国家衛生健康委員 会国際交流センター

(2018 年 12 月 25 日第二次プロジェクト協定書調印)

(1) 第8期生

COVID-19 感染拡大の影響により、2022 年度中 の訪日研修が困難であったため、第 8 期生は 2023 年下半期に実施することとした。

イ 学術会議開催事業

1. 主催事業

1) **《日中医学交流会議 2022》開催** COVID-19 の感染拡大により開催を休止した。

2. 共催事業

1) 日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念事業 (開催延期)

日中笹川医学奨学金制度発足 35 周年記念事業 を 2021 年秋に北京で開催の予定であったが、 COVID-19 の感染拡大に鑑み、日本財団、中国国 家衛生計画委員会、笹川同学会と協議の結果、 開催を 2023 年 7 月に延期した。

3. 後援事業

1) 第2回日中看護学国際シンポジウム

順天堂大学の依頼を受け後援を行った。

開催日:2022年6月25日(土) 09:30~17:00

主 催:順天堂大学、中国医科大学

後 援:日中医学協会

形 式:Zoomによるオンラインシンポジウム

参加者:日本側 延べ210名 中国側 30,000名以上

4. その他

1) 日中国交正常化 50 周年記念慶典「日中茶話会ー日中医薬交流」(小川秀興理事長登壇)

慶典組織委員会からの要請に基づき、小川秀 興理事長が講演を行った。

開催日:2022年9月29日休 14:30~16:30

主 催:日中国交正常化 50 周年記念慶典組織委

員会

協力:日中国交正常化50周年交流促進実行委員会 主 管:一般社団法人日本医療国際化機構、

一般社団法人 Medical Excellence Japan

形 式:ハイブリッド形式

会場:紀尾井カンファレンス

登壇者:

小川秀興 公益財団法人日中医学協会理事長、 学校法人順天堂理事長

「日中医療機関の交流と展望」

武見敬三 参議院議員、WHO 親善大使

張 文康 元中国衛生部大臣、元中国共産党 中央委員会委員

南 博 内閣官房健康医療戦略室次長

藤原康弘 独立行政法人医薬品医療機器総合 機構理事長

趙 軍寧 国家薬品監督管理局副局長

郝 德明 中国非公立医療機構協会常務副会長

森 和彦 日本製薬工業協会専務理事

宋 瑞霖 中国医薬創新促進会執行会長

戸田光胤 株式会社ツムラ Co-Coo 中国総代表

ウ 医療協力事業

1. 日中笹川医学協力プロジェクト:笹川医学奨学 金進修生同学会事業(笹川同学会事業)

中国国内で行う笹川同学会事業に対し、日本から専門家を派遣する等、笹川同学会と共同で事業を行っている。

中国国内における活動は、COVID-19 流行状況を見極めながら行った。

1) 研修事業

(1) 短期診療技術・技能研修——高血圧

期 間:2022年7月25日(月)~29日(金)

場 所:新疆ウイグル自治区人民医院高血圧セン ター(新疆ウイグル自治区ウルムチ市)

実施責任者:

李南方 新疆ウイグル自治区人民医院高血圧 センター長、新疆高血圧研究所所長 (第7期生・第40期生<共同研究コース>)

受講者:251名

新疆ウイグル自治区の県レベルの病院に勤務 する内科医

研修内容:

新疆ウイグル自治区人民医院高血圧センター の講師陣によるハイブリッド形式による講義

(2) 短期診療技術·技能研修——腹腔鏡

期 間:2023年2月25日(土)~26日(日)

場 所:郴州奥米茄大酒店(湖南省郴州市)

実施責任者:

李永国 湖南旺旺医院院長(第1期生)

受講者:150名

湖南省の県レベルの病院に勤務する内科医 研修内容:

湘雅二医院の講師陣による講義と現地指導

(3) 短期診療技術·技能研修——呼吸器疾患

期 間:2023年3月16日(水)~18日(土)

場 所:中日友好医院(北京市)

実施責任者:

孟華川 中日友好医院院弁国際交流合作弁公室 (第42期生<学位取得コース>)

受講者:40名(他オンライン2,000名)

県レベルの病院に勤務する外科医

研修内容:

中日友好医院の講師陣によるハイブリッド形式の講義、ビデオ演示

(4) 短期診療技術·技能研修研修——腹腔鏡

期 間:2023年3月21日(火)~22日(水)

場 所:吉林大学中日聯誼医院(吉林省長春市) 実施責任者:

孫立波 吉林大学中日聯誼医院胃腸外科主任 医師・教授(第19期生)

受講者:40名

吉林省の県レベルの病院に勤務する外科医

研修内容:

吉林大学中日聯誼医院の講師陣による講義と 術式演示

(5) 短期診療技術·技能研修研修——腹腔鏡

期 間:2023年3月23日(木)~25日(土)

場 所:中国医科大学研修センター (遼寧省瀋陽市) 実施責任者:

趙 群 中国医科大学附属盛京医院教授 (第10期生)

受講者:30名

遼寧省の県レベルの病院に勤務する外科医 研修内容:

中国医科大学附属盛京医院の講師陣による講義

(6) 中長期診療技術·技能研修——高血圧

期 間:2022年8月~2023年1月

場 所:新疆ウイグル自治区人民医院

(新疆ウイグル自治区ウルムチ市)

実施責任者:

李南方 新疆ウイグル自治区人民医院高血圧 センター長、新疆高血圧研究所所長 (第7期生・第40期生<共同研究コース>)

受講者:4名

新疆ウイグル自治区の県レベルの病院に勤務 する内科医

研修内容:

二次性高血圧症の臨床研修

(7) 中長期診療技術・技能研修——胃腸外科

期 間:2022年8月~2023年1月

場 所:吉林大学中日聯誼医院(吉林省長春市) 実施責任者:

孫立波 吉林大学中日聯誼医院胃腸外科教授 (第 19 期生)

受講者:2名

吉林省の県レベルの病院に勤務する外科医 研修内容:

腹腔鏡研修

(8) 中長期診療技術·技能研修——肝胆膵外科

期 間:2022年8月~2023年1月

場 所:四川大学華西医院(四川省成都市) 実施責任者:

李可洲 四川大学華西医院膵臓外科教授 (第 27 期生)

受講者:2名

四川省の県レベルの病院に勤務する外科医 研修内容:

腹腔鏡研修

2) 日中ハイエンド医学フォーラム

笹川同学会が日中医学協会と共同で、中国の 医療衛生政策に基づくテーマに関し、日中両国 専門家の講演と意見交換を通じて医療課題解決 への取り組みを促進するため、政策提言を纏め、 中国国家衛生健康委員会へ笹川同学会モデルと して報告することにしている。

(1) 「大健康」フォーラム【専門家派遣支援】

概 要:「大健康」をテーマとした学術シンポジウム

開催日:2022年8月20日出 形 式:ハイブリッド会議

会 場:

主会場:長富宮飯店(北京市)

日本会場:日中医学協会事務所(東京都)

実施責任者:

韓晶岩 北京大学基礎医学院中西医結合教室 教授(第9期生)

張 亨 北京頤康医療科技有限公司総経理 (第10期生)

馬迎華 北京大学児童青少年衛生研究所副所長 (第23 期生・第41 期生<共同研究コース>)

参加者:30名(笹川同学会会員(会場)) 100名(その他視聴者)

講演者:

安井正人 慶應義塾大学医学部薬理学教授 「水と健康―アルツハイマーとの関連について」

韓 晶岩 北京大学基礎医学院中西医結合 教室教授(第9期生)

「微小血管の滲出に対する中医学の理論とメカニズム」

細井孝之 医療法人財団健康院理事長、 健康院クリニック院長

「日本における健診について」

張 亨 北京頤康医療科技有限公司総経理 (第 10 期生)

「インターネットによる慢性疾患管理プラットフォームについて」

友川 幸 信州大学学術研究院(教育学系) スポーツ科学教育グループ (学校保健) 准教授

「日本の学校保健の特徴と学校における感染症対策」

馬 迎華 北京大学児童青少年衛生研究所副 所長(第 23 期生・第 41 期生<共 同研究コース>)

「COVID-19 感染対策をもとに、健康的な学校生活作りを推進」

3) 地域医療支援活動

(1) 新疆ウイグル自治区医療支援活動

実施日:2022年7月21日(木)、22日(金)

場 所:沙湾市人民医院

(新疆ウイグル自治区塔城地区)

実施責任者:

李南方 新疆ウイグル自治区人民医院高血圧 センター長、新疆高血圧研究所所長 (第7期生・第40期生<共同研究コース>)

参加者:120名

県レベルの病院に勤務する医師

概 要:

李南方センター長を含む高血圧センター医師ら7名が沙湾市人民医院で高血圧治療についての講義、院内回診及び実地指導を行った。

(2) 四川省医療支援活動①

実施日:2023年3月9日(木) 形 式:ハイブリッド形式

場 所:雅安職業技術学院附属医院 (四川省雅安市)

実施責任者:

电 四川大学華西医院皮膚性病科教授 (第4期生)

参加者:150名

雅安職業技術学院附属医院及び周辺病院皮膚科 医師・看護師

概 要:

冉玉平教授が診療指導を行った後、雅安職 業技術学院附属医院皮膚科医の難治疾患症例 報告に対して講評を行った。冉玉平教授が高 齢者の真菌感染症について講義を行った。最 後に、皮膚科治療機器を寄贈した。

(3) 四川省医療支援活動②

実施日:2023年3月23日休

場 所:蘆山県人民医院(四川省雅安市蘆山県) 実施責任者:

申玉平 四川大学華西医院皮膚性病科教授 (第 4 期生)

参加者:120名

雅安職業技術学院附属医院皮膚科医師・看護師 及び蘆山県人民医院の皮膚科医

「実践から一臨床医の研究アイディア」

概 要:

冉玉平教授はじめ雅安職業技術学院附属医院皮膚科医らが蘆山県人民医院で実地指導を行った。また、冉教授の著書を寄贈した。

4) 笹川同学会支部学術会議

(1) 華東地区学術交流会

概 要:「臨床医の研究アイディア」をテーマ とした学術講演会及び情報交換会

開催日:2022年11月20日(日)

形 式:ハイブリッド形式

会 場:上海市、江蘇省(南京市)、浙江省

(杭州市)、江西省(南昌市)

実施責任者:

孫 偉 江蘇省中医院腎内科教授(第18期生)

殷 猛 上海交通大学医学院附属上海児童医学 センター心胸外科教授(第27期生)

何非方 浙江大学附属卲逸夫医院疼痛科主任 (第 29 期生)

鄭衛青 江西省南昌市疾病予防コントロール センター (第38期、40期生<学位取 得コース>)

参加者:103名

上海市、江蘇省、浙江省の笹川同学会会員 他 講演者:

劉必成 東南大学医学院院長、東南大学腎臓 病研究所所長、教授

「研究課題の選定と申請書類の作成方法」 張程辰 上海児童医学センター臨床ビックデ

ータ研究センター主任

「医学研究におけるリアルワールドデータ (RWD)の応用」

蘇 海 南昌大学第二附属医院心血管病研究 所副所長、教授(第1期生)

「臨床研究のテーマをいかに選ぶか」

厳森祥 浙江大学医学院附属第一医院放射線 療法科主任、教授(第25期生)

「臨床問題に基づいた研究設計」

股 猛 上海交通大学医学院附属上海児童医学 センター心胸外科教授(第 27 期生)

(2) 東北地区学術交流会

概 要:「コロナ禍における医療スタッフの責務」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日:2023年2月11日(日)

形 式:ハイブリッド形式

会場:吉林省(長春市)、遼寧省(瀋陽市)、 黒龍江省(ハルビン市)

実施責任者:

趙樹華 吉林大学中日聯誼医院中医科教授 (第4期生)

許順 中国医科大学第一臨床学院教授 (第15 期生・第41 期生<共同研究コース>)

李顕筑 黒龍江省中医薬科学院教授(第8期生) 参加者:110名

吉林省、遼寧省、黒龍江省の笹川同学会会員 講演者:

李顕筑 黒龍江省中医薬科学院教授(第8期生)「『COVID-19 感染症の回復期における中西 医結合リハビリテーションプログラムに 関するコンセンサス』の紹介」

吳龍仁 延辺大学附属医院副院長、感染科主任 (第 20 期生)

「感染症の危険性について」

顧 鋭 中日聯誼医院副院長(第28期生) 「燠火はやがて松明となる, COVID-19 との 闘いの道-方艙医院(臨時医療施設)支 援と各診療科統合治療エリアの建立」

李肖肖 中国医科大学附属第一臨床学院胸外科 和平院区看護師長

「COVID-19 アウトブレイク時の対応-看護 チームの敏速な立ち上げとマネジメント」

(3) 天津·華北·華中地区学術交流会【専門家派遣支援】

概 要:「高齢化対策」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日:2023年2月19日(日) 形 式:ハイブリッド形式 会 場:天津市、山東省(済南市) 実施責任者:

孟召偉 天津医科大学総医院核医学科教授 (第30 期生・第40 期生<共同研究コース>)

曹学成 済南軍区総医院骨創傷外科教授 (第18期生)

参加者:104名

天津、山東省の笹川同学会会員 他

講演者:

福田夏樹 在中国日本国大使館一等書記官 「日本の少子高齢化対策」

周桂桐 天津市中西医結合医院教授(第3期生) 「中医薬を用いた高齢者の脾臓・胃疾患の 予防・治療・再発予防」

田素齋 河北医科大学第二医院主任看護師 (第 22 期生)

「認知症高齢者の介護と見送り」

(4) 西北地区学術交流会

概 要:「医学教育の現状と課題」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日:2023年2月25日出

形 式:ハイブリッド形式

会場:陝西省(西安市)、山西省(太原市)、 新疆ウイグル自治区(ウルムチ市)

実施責任者:

李国棟 西安交通大学外国語学院副教授 (第 16 期生)

李燕萍 山西省衛生庁国際交流センター教授 (第22期生)

李南方 新疆ウイグル自治区人民医院高血圧 センター長、新疆高血圧研究所所長 (第7期生・第40期生<共同研究コース>)

参加者:98名

陝西省、新疆ウイグル自治区、山西省の笹川 同学会会員 他

講演者:

李 卓 西安医学院第一附属医院検験科主任 (第 39 期生)

「臨床検査医学専攻学部生への教育経験と思考」

李 莉 山西医科大学第一医院看護部副主任、 准教授(第 44 期笹川生<共同研究コ ース>)

「新時代における看護学専攻大学院生教育の現状と思考」

任映麗 新疆自治区人民医院高血圧センター 看護師長

「天山山脈の南北両側地域で活躍する高血 圧予防治療チーム」

張 令 西安交通大学医学部大学院生 「医学生の成長の道」

(5) 華南地区学術交流会【専門家派遣支援】

概 要:「新型コロナウイルス感染症の産業に対する影響(医療と介護の連携に対する啓発)」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日:2023年3月11日出 形 式:ハイブリッド形式

会場:広東省(広州市、深圳市)、湖南省(長沙市)、海南省(海口市)

実施責任者:

王甲東 中山大学教授(第1期生)

李宝光 深圳市第七人民医院泌尿器外科主任 (第13期生)

李永国 湖南旺旺医院院長(第1期生)

呉 忠 海南省人民医院心内科教授(第22期生) 参加者:112名

広東省、湖南省、海南省の笹川同学会会員 講演者:

福田夏樹 在中国日本国大使館一等書記官 「日本の新型コロナウイルス対応を踏まえ た中長期的課題と対応」

丘勇超 広州中医薬大学第一附属医院泌尿外科 教授(第5期生)

「男性生殖と性能力に対する新型コロナウ イルスの影響及び対策」

王 鳴 広州市疾病予防コントロールセンター 元主任、感染症学主任医師 (第 13 期生) 「異なる研究開発ルートの新型コロナワク チンの免疫メカニズム解明」

吳平生 南方医科大学南方医院心血管内科教授 (第 13 期生)

「心血管疾病に対する新型コロナウイルスの影響」

呉 忠 海南省人民医院心内科教授(第22期生)「新型コロナ感染症からの啓発――医療+ 養老」

(6) 西南地区学術交流会

概 要:「スマートヘルスの現状と課題」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日:2023年3月18日出 形 式:ハイブリッド形式

会 場:雲南省(昆明市)、四川省(成都市)

実施責任者:

李 松 昆明医科大学学長(第8期生) 冉玉平 四川大学華西医院皮膚性病科教授 (第4期生)

参加者:75名

四川省、雲南省、貴州省、重慶市の笹川同学 会会員

講演者:4名

冉玉平 四川大学華西医院皮膚性病科教授 (第4期生)

「脱毛症の治療」

李 松 昆明医科大学学長(第8期生) 「スマートヘルスの発展と健康」

李明哲 成都軍区総医院附属口腔医院教授 (第 28 期生)

「複雑な状態における口腔インプラント修復」

熊 宇 陸軍軍医大学西南医院口腔科教授 (第 34 期生)

「歯科分野におけるテラヘルツ波技術の応用」

(7) 日本支部学術交流会【専門家派遣支援】

概 要:「在日笹川生たちの基礎・臨床研究へ の探求心」に係る学術講演会及び情報 交換会、総会 開催日:2023年3月19日(日)

形 式:ハイブリッド形式

会場:TKP東京駅カンファレンスセンター

実施責任者:

趙松吉 福島県立医科大学ふくしま国際医療 科学センター先端臨床研究センター 教授(第19期生)

参加者:36名

安達勇日中医学協会副会長/理事、日本在住の 笹川同学会会員 他

講演者:

孫長博 東京大学附属病院呼吸器外科学 Clinical fellow (第38期・第40期生)

「肺癌ワクチンにおける個別化免疫治療研究と CT 画像によるサルコペニア評価の新たな展開」

金徳男 大阪医科薬科大学講師(第14期生) 「肥満細胞由来のキマーゼと心不全」

李天成 国立感染症研究所ウイルス第二部主 任研究官(第11期生)

「笹川研修生との E 型肝炎ウイルスに関する研究」

趙松吉 福島県立医科大学ふくしま国際医療 科学センター 先端臨床研究センター 教授(第19期生)

「日本のアスタチン-211 を用いた標的 α 線治療開発の現状と福島県立医科大学の 取組」

4) 同学会会計監査の実施

(1) 2021 年度会計監査

実施日: 2022 年 4 月 15 日金

形 式: COVID-19 感染拡大に伴う出入国制限の ためオンライン監査

監査人:本田伸吾 日中医学協会事務局長 岡田光子 日中医学協会事務局次長

概 要:

2021 年度中間会計監査(書面による確認/ 質問/意見等)を踏まえて、2021 年度の会計 監査を行った。 対象期間:2021年4月1日~2022年3月31日 オンラインで画面共有し、事前に送付した「2021年度笹川同学会事業(下半期;10~3月)における確認/質問等事項により回答を得て確認した。監査資料は電子メールで送付した。

監査結果:

2021 年度笹川同学会事業の会計決算は、要改善を求めた事項のほか、概ね違反事項はなかった。

- 2. 医療の国際化に係わる事業
- 1) 日本式医療の拠点化に向けた事業性調査 (継続)
- (1) 生活習慣病(高血圧・糖尿病)の予防と治療に 関する日本式医療の試行

中国国家衛生健康委員会と連携して、生活習 慣病に係わる日本式医療の展開を検討すること にしているが、成果には至っていない。

- 3. 専門家派遣事業
- 1) 笹川同学会事業への専門家の派遣 (p. 11, 13, 14, 15 参照)
- 4. 医療関連訪日団等招請事業
- 1) 医療関連訪日団・訪日者の招請

COVID-19 感染拡大に伴う渡航制限等により、 2022 年度は当該事業への申込みは無かった。

- 2) 中国人医療関係者の訪日研修支援
- (1) 科学技術振興機構 (JST) 「国際青少年サイエンス交流事業」 (さくらサイエンスプログラム) による招請事業

2022 年度第3回公募においてオンライン交流プログラムが採択された。

目 的:本交流事業を通して中国の優秀な若手医療従事者に日本のトップレベルの医学・ 医療分野の研究や医療技術に接する機会 を提供し、日本への関心を高め、日本へ の留学を促し、科学技術イノベーションに貢献しうる優秀な人材の養成・確保、日中間の継続的な医学交流の促進に寄与する。

実施形式:オンライン交流(5日間)

実施日: 2022年11月29日(火)、30日(水)、

12月1日休、2日金、3日生)

参加者:30名

笹川同学会より推薦を受けた、次期笹川生に なり得る医学生、医師、看護師等

協力機関:

東京大学医学部附属病院、東京大学医科学研究 所、東京女子医科大学先端生命医科学研究所、 静岡県立静岡がんセンター

5. 訪中団派遣事業

COVID-19 の感染拡大に伴い、中国への派遣を休止した。

6. 北京華通国康公益基金会からの事業提携申出

北京華通国康公益基金会から 2022 年 11 月に事業提携の申出があり、第 269 回常任理事会 (2023 年 2 月 24 日) において協議の結果、提携について前向きに検討を進めていくこととなった。

7. 孔鉉佑中国駐日本国特命全権大使離任レセプションへの出席

開催日:2023年2月24日金

会場:ホテルニューオータニ「芙蓉の間」

出席者:安達 勇 副会長/理事

工 広報事業

1. 機関誌『日中医学』の発行

機関誌『日中医学』第37巻を以下の通り発行した。

第1号(2022年5月発行)

特集:日中における感染看護の現状と課題

第2号(2022年8月発行)

特集:日中のがん治療における伝統薬の役割 -最近の進歩

第3号(2022年11月発行)

特集:日中における高齢者歯科診療の現状と

展望

第4号(2023年2月発行)

特集:日中における予防医学の現状と課題

2. 『日中医学』デジタルブックの発行

2022 年度事業計画に基づき、広報活動の変革と会員への新たなサービスの創出に向けて、『日中医学』第 37 巻から電子ブック版を発行し、協会ホームページから閲覧できるようにした。冊子体(印刷物)希望者には郵送した。

3. 日中間の医学・医療交流に関する情報発信の強化

ホームページの随時更新、メールマガジン 『日中医学協会 News』の月 2 回配信等を行い、 情報発信の強化を図った。

4. Asian Pacific Journal of Dentistry への協力

Sponsoring Organization として協力した。

委員会開催報告

1. 広報委員会

1) 第1回委員会

日 時:2022年6月2日(木) 18:00~19:30

形 式: ZOOM WEB 会議

出席者:委員7名、委任状出席2名、専門委員6名

議 案:

① 事業進行状況報告

- ② 『日中医学』第 38 巻 (2023 年度発行) 特集 テーマの選定
- ③ 『日中医学』電子ブック版の検討(実装前確認)

2) 第2回委員会

日 時:2022年10月25日(火) 18:00~19:30

形 式: ZOOM WEB 会議

出席者:委員7名、委任状出席2名、専門委員6名

議 案:

① 事業進行状況報告

- ② 『日中医学』第 38 巻 (2023 年度発行) 広告 掲載依頼について
- ③ 日本側読者への『日中医学』に関するアンケート調査結果について
- ④ 広報事業 2022 年度予算進捗状況及び決算見 込みについて

3) 第3回委員会

日 時:2023年2月15日(水) 18:00~19:30

形 式: ZOOM WEB 会議

出席者:委員6名、委任状出席3名、専門委員5名

議 案:

- ① 事業進行状況報告
- ② 広報事業 2023 年度予算案 (理事会議案) について
- ③ 中国側読者への『日中医学』に関するアンケー ト調査結果について
- ④ 委員会委員の改選について

2. 日中医学(日中医学協会-日本財団)協力委員会

1) 第1回委員会

議 案:日中笹川医学奨学金制度第42期·43期

・44 期<共同研究コース>研究者集会 における共同研究発表者(5 組)の選

定

審査期間: 2022 年 8 月 4 日(木)~18 日(木)

選定者:委員4名形式:書面審査

2) 第2回委員会

議 案:日中笹川医学奨学金制度において 2022

年度助成対象者である 43 期・44 期<学 位取得コース>研究者計 18 名に対する

中間評価(助成継続の可否判定)

審査期間: 2023 年 3 月 15 日(水)~27 日(月)

評価者:委員4名 形式:書面審査

総務報告

I. 中国国家衛生健康委員会関係部門との 協議

COVID-19 感染拡大に伴う渡航制限により、訪中 困難なため、協議が進展しなかった。

Ⅱ. 財務基盤の拡充

A. 会員拡大

1. 2022 年度会員数の推移

	当年度期初	入退会	当年度期末
名誉会員	8名	入会 0名 退会 0名	8名
個人会員	227名	入会16名 退会20名	223名
法人会員	62社	入会 0社 退会 3社	59社
特別会員	4社	入会 0社 退会 0社	4社

B. 募金活動

1. 一般寄附金•特別寄附金

団体・法人にご協力頂いた寄附金等は、当協会 が実施した研究助成事業に充当した。

1) 一般寄附金

a. 団体・法人 1件 計 1,000,000円

b. 2022 年末寄附金

依頼対象:個人会員、協会役員·委員会委員

募金口数:1口1万円,1口以上

募集期間:2022年10月28日金~12月31日出

寄附総額:800,000円

C. 日本財団に対する助成金申請

日本財団から 2023 年度助成金申請に対する審査

結果通知(2023年2月24日付)を受理した。

① 日中笹川医学協力プロジェクト

助成金額 172,560,000 円 内訳:日中笹川医学奨学金制度

110,484,000 円

笹川同学会事業

62,076,000 円

② 基盤整備

助成金額 26,000,000 円

① +② 計 198,560,000 円

D. 日本財団に対する助成金延長申請

COVID-19 感染拡大により事業延期となった「日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念事業」の助成金延長申請をし、了承された(2023 年 3 月 30 日付)。

① 日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念事業 (記念式典及び第六次制度調印式)助成金額 178,090,000 円

Ⅲ. 協会運営に係わる事項

A. 役員等の補欠選任

1) 評議員の辞任に伴う補欠選任

青木裕明理事(日本薬剤師会前理事)、橋本 省評議員(日本医師会前常任理事)の辞任に伴 い、公益20回評議員会(決議省略)に於いて補 欠選任し、小林百代氏(日本薬剤師会理事)、 今村英仁氏(日本医師会常任理事)が選任され た。任期は、2025年度定時評議員会の終結の時ま でである。

2) 理事の辞任に伴う補欠選任

松原謙二理事(日本医師会前副会長)の辞任 に伴い、公益21回評議員会(決議省略)に於い て補欠選任し、角田徹氏(日本医師会副会長) が選任された。任期は、2023年度定時評議員会 の終結の時までである。

3) 副会長の辞任に伴う補欠選任

中川俊男副会長(日本医師会前会長)の辞任

に伴い、公益 40 回理事会(決議省略)に於いて 補欠選任し、松本吉郎氏(日本医師会会長)が 選任された。任期は、2023 年度定時評議員会の 終結の時までである。

4) 顧問の辞任に伴う補欠選任

大谷智子顧問(日本女医会前会長)の辞任に伴い、公益42回理事会(決議省略)に於いて補欠選任し、前田佳子氏(日本女医会会長)が選任された。任期は、2023年度定時評議員会の終結の時までである。

B. 髙久史麿元会長のお別れの会開催

3月24日に逝去された髙久史麿先生のお別れの会が、6月26日にホテルニューオータニ東京で執り行われ、第一部に当協会を代表して小川秀興理事長、安達勇副会長・理事、跡見裕業務執行理事、日比紀文業務執行理事、本田伸吾事務局長が出席し、小川理事長が弔辞を述べた。主催団体:

日中医学協会、地域医療振興協会、自治医科大学、日本医学会・日本医学会連合、国際医療研究センター、医学教育振興財団、自治医科大学医学部同窓会、東京大学医学部第三内科同窓会

C. DX/デジタルトランスフォーメーションへの 対応

情報通信手段の多様化に伴い、業務上での情報共有化/情報漏洩防止/個人情報保護の観点から、更には内部統制(ガバナンス)の観点やマナーの観点から、通信手段利用のルール化を継続実施し、テレワーク等、DX/デジタルトランスフォーメーションへの対応を検討・実施した。

D. 協会事務所の情報機器の更新

サーバー、パソコン、ビジネスホンのリース 契約満了に伴い、サーバー、パソコンは 5 月に 更新し、ビジネスホンは再リースした。費用は 設備投資費(リース)として 2022 年度予算に計 上している。

日中笹川医学奨学金制度<学位取得コース>:第40期研究者 2023.3.31 現在

	1世川区于关于亚帕及入于世界付3	マン・カ 40 労切九石		2023. 3. 31 現仕 T
	所 属 機 関	受け入れ機	関	
氏 名	研究テーマ		学位取得方法 専攻分野 取得年月	指導責任者
630 M2 - 1-	南昌市疾病予防コントロールセンター ・助理研究員	帯広畜産大学原虫病研究センタ	, <u> </u>	玄 学南
鄭衛青	中国江西省におけるマダニ相とマダニ媒介性バベシ フタトゲチマダニにおける発現変動遺伝子の同定	アの検出およびバベシア感染	論文博士 畜産衛生学 2020.09	教授・センター長
	復旦大学附属華山医院北院・康復治療師	筑波大学大学院人間総合科学研	F究科	
劉珏	地域在住高齢者におけるフレイルと交通事故発生率	及びリスクとの関連	課程博士 体育科学 2023.03	大藏 倫博教授
	中国医科大学附属第一医院・主治医師	東京大学大学院医学系研究科吗	2吸器外科学	
孫 長博	肺がんに対する免疫療法の研究		課程博士 医学 2022.03	中島 淳教授
	川北医学院附属医院・主治医師	東京大学大学院医学系研究科吗	吸器外科学	
田東	肺移植に関する実験的・臨床的研究		課程博士 医学 2022.03	中島 淳教授
3P -44-	中国医科大学附属第四医院・主治医師	東京大学大学院医学系研究科 消化管外科学・乳腺内分泌外科	学	瀬戸 泰之
張 春東	食道胃接合部がんの起源組織を予測する DNA メチル	化マーカーの開発	課程博士 医学 2023.03	教授
	大坪医院(第三軍医大学附属第三医院)・主治医師	慶應義塾大学医学部内科学(神	経内科)	
唐 春花	家族性片麻痺性頭痛2型モデルマウスを用いた片頭	痛病態の解明	論文博士 医学 2020.12	中原 仁教授
7E WZ	上海市東方医院(同済大学附属東方医院)・主治医師	順天堂大学大学院医学研究科 消化器・低侵襲外科学		福永 哲
張順	腹腔鏡トレーニングシステムと消化管改良再建技術 幽門側胃切除術の有効性及び安全性についての分析		論文博士 医学 2020.04	教授
	湖北省中医院・主管薬師	東京薬科大学薬学部臨床薬理学	≛	
許 文成	ヒト末梢血リンパ球に対する生薬成分の効果		論文博士 薬学 2020.03	平野 俊彦 教授
* 1149	天津中医薬大学・修士	金沢大学附属病院漢方医学科		小川 恵子
李 弘揚	画像解析技術を用いた人体における漢方薬の評価		課程博士 医学 2022. 09	臨床教授、 特任准教授
,,	中日友好医院・主治医師	琉球大学大学院医学研究科 放射線診断治療学		 村山 貞之
徐妍妍	超多列 CT, 超高精細 CT 等を用いた胸部疾患の研究		論文博士 医学 2020.01	教授

日中笹川医学奨学金制度<学位取得コース>:第41期研究者 2023.3.31 現在

		所 属 機 関	受け入れ機	関	
氏	名	研究テーマ	22.07.11.10	学位取得方法 専攻分野 取得年月	指導責任者
		上海交通大学医学院附属第九人民医院 • 研修医	北海道大学大学院歯学研究院 口腔顎顔面外科学		鄭 漢忠
趙	申	PTH 間欠投与による骨血管の組織学的変化		課程博士 歯学 2020.03	教授
		石家荘市第四医院・主管技師	千葉大学社会精神保健教育研究	究センター	
常	立甲	精神疾患の病因解明と新規治療法の開発		課程博士 医学 2020.09	橋本 謙二教授
		江蘇省蘇北人民医院・主治医師	順天堂大学大学院医学研究科	眼科学	
朱	俊	骨髄由来免疫制御細胞のマウス角膜移植に及ぼす	影響	論文博士 医学 2022.02	村上 晶教授
		中国医科大学附属盛京医院・主治医師	順天堂大学大学院医学研究科	耳鼻咽喉科学	
孟	雪	次世代シークエンサーを用いた頭頚部癌の特異的細胞の特異的細胞の特異的細胞の特異的細胞の特別を表現しています。	嘉遺伝子の創 出	論文博士 医学 2021.04	池田 勝久 教授
	元源 辞退)	南京市口腔医院・住院医師	昭和大学大学院歯学研究科歯科	科矯正学	
		咀嚼と下顎骨軟骨組織の病理学的変化の関係につい	17	課程博士	模 宏太郎 教授
		西安交通大学外国語学院・学生	杏林大学大学院国際協力研究和	科	
劉	雨桐	日本語ネイティブ医療通訳者と中国語ネイティブ	医療通訳者の特性比較研究	課程博士 学術 2022.03	宮首 弘子教授
		貴州医科大学附属医院・主治医師	金沢医科大学糖尿病内分泌内积	科	
許	婧	SGLT-2 阻害薬と糖尿病性腎臓病		論文博士 医学 2022.05	古家 大祐教授
#	武 康	京都大学大学院医学研究科・博士課程学生	京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学		稲垣 暢也
.	雪婧	脂肪摂食後 GIP 分泌のメカニズム		課程博士 医学 —	教授
		四川省腫瘤医院・主管護師	広島大学大学院医系科学研究和	科保健学分野	
張	含鳳	中国の生殖年齢にある男性がん患者の妊娠性温存を 患者と医療専門職者の視点からの定性研究	をめざした支援サービス:	課程博士 看護学 2022.03	宮下 美香教授
		北京市疾病予防コントロールセンター・主管技師	長崎大学原爆後障害医療研究	<u>———</u>	
崔	力萌	福島県富岡町における環境放射能モニタリングと何	主民の被ばく線量評価	課程博士 医学 2021.03	高村 昇 教授
					•

日中笹川医学奨学金制度<学位取得コース>:第 42 期研究者

2023.3.31 現在

	世川医子奕字金制度<字位取得コー	// · // · // // // // // // // // // //		2023. 3. 31 現在
	所属機関	受け入れ機	関	
氏 名	研究テーマ		学位取得方法 専攻分野 取得年月	指導責任者
*/\ E /-L	吉林大学中日聯誼医院・主治医師	福島県立医科大学大学院医学 放射線医学	研究科	伊藤浩
趙景敏	脳神経画像を用いた虚血性脳血管障害の治療効果	・予後評価の研究	論文博士 医学 一	教授
	河南科技大学第一附属医院・主管護師	筑波大学大学院人間総合科学4 生命システム医学専攻	研究科	安梅 勅江
焦 丹丹	国際発達ケア:エンパワメント科学研究		課程博士 医学 2023.03	教授
	自治医科大学大学院医学研究科・博士課程学生	自治医科大学大学院医学研究和 形成外科	科	吉村 浩太郎
張 碧航	幹細胞培養上清成分を用いた再生医療の開発		課程博士 医学	教授
	遼寧省腫瘤医院大東医院・医師	順天堂大学大学院医学研究科 呼吸器内科学		高橋 和久
徐 詩婷	肺癌免疫治療における効果予測バイオマーカーの打	深索	論文博士 医学	教授
	陸軍軍医大学西南医院・医師	慶應義塾大学大学院医学研究和 眼科学	科	根岸 一乃
劉霄	東アジア人における ABCA4 関連網膜症の臨床的・ク	分子遺伝学的調査	課程博士 医学 2022.03	教授
孟 華川	中日友好医院・日本事業担当	国際医療福祉大学大学院医療社 医療福祉経営学分野	冨祉学研究科	島崎 謙治 教授 桐生 茂
血 華川	ICT を活用した遠隔医療の導入効果及び推進方策		課程博士 医療福祉経営学 2023.03	医学研究科 放射線医学 主任教授
趙正男	中国人民解放軍連勤保障部隊 薬品儀器監督検験総站・工程師	COVID-19 の影響により 2021 年に 合格により研究者資格取消	大学院受験、不	
(資格取消)				
李敏	中国人民解放軍連勤保障部隊第 960 医院 ・主治医師	兵庫医科大学放射線医学		山門 亨一郎
(辞退)	インターベンショナル・ラジオロジー		課程博士	主任教授
	重慶市疾病予防コントロールセンター ・主治医師	長崎大学大学院熱帯医学・グス研究科グローバルヘルス専		Lina Madaniyazi
和 晋渝	温度関連の死亡率に対する都市ヒートアイランドの	の影響	課程博士 医学	助教
	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 ・博士課程学生	長崎大学大学院医歯薬学総合4 幹細胞生物学	研究科	李 桃生
翟 達	メカノストレスが癌細胞に与える影響と機序		課程博士 医学 2023.03	教授

日中笹川医学奨学金制度<学位取得コース>:第43期研究者 2023.3.31 現在

大藤トランスポーター)		•	世川区于关于亚門及入于世界行 1	1		2023. 3. 31 現任
前		_	所属機関	受け入れ機		
 報 核 	氏	名	研究テーマ		専攻分野	指導責任者
無機博士 数接 基質情電を用いたドバミン作動性神経細胞への新規分化法の確立 一葉大学大学院医学研究院泌尿器科学 一葉大学大学院医学研究院泌尿器科学 一葉大学大学院香蓮学研究科・博士課程学生 一手楽大学大学院香蓮学研究科・博士課程学生 一手楽大学大学院香蓮学研究科・博士課程学生 一手楽大学大学院香蓮学研究科・博士課程学生 一手楽大学大学院香蓮学研究科・博士課程学生 一年家大学大学院香蓮学研究科・博士課程学生 一年家大学大学院医学研究科・博士課程学生 一年家大学大学院医学研究科・博士課程学生 一年家大学大学院医学研究科・アンスを活用して 一度前医科大学財風口腔医院・医師 東京医科古科大学大学院医学研究科 市川 智彦 一家校 東京医科音蓮学中攻 「東京医科音蓮学中攻 「東京医科音蓮学研究科 一 「新校 」 「東京医科大学大学院医学研究科 一 「新校 」 「新校 」 「新校 」 「東京 「大学、「大学、「大学、「大学、「大学、「大学、「大学、「大学、「大学、「大学、	to to		貴州医科大学附属医院・講師			田中 伷哉
超 雪 アミノ酸トランスポーターと介した前立腺癌分子機構の解明(前列腺癌とアミ 課料博士 数長	範	彬	基質荷電を用いたドパミン作動性神経細胞への新規	見分化法の確立		
型 3 アミノ酸トランスポーターを介した前立腺癌分子機構の解例、前列腺癌とアミ 医学 教授			上海交通大学医学院附属同仁医院・主治医師	千葉大学大学院医学研究院泌	尿器科学	
### ### ### ### #####################	趙	雪		幾構の解明(前列腺癌とアミ		
## 在留中国人高齢者の老いへの準備教育プログラムの開発 - 音響学 2023.03 四南医科大学附属口腔医院・医師 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 生体補緩衝科学分野 課程博士 歯学 教授 財			千葉大学大学院看護学研究科・博士課程学生	千葉大学大学院看護学研究科	看護学専攻	
要 茂芮	姚	利		の開発	看護学	
東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京			西南医科大学附属口腔医院・医師		学総合研究科	李林 即去
X	張茂	茂芮	骨誘導因子 Runx2 mRNA と VEGF mRNA 医薬を用いた	顎骨再生		
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本			東莞市人民医院・副主任医師		科	清水 音
王 晴 食道癌に対する基礎的臨床的研究	江	傑	腎疾患の進展機序の解明とその制御			
# 食道癌に対する基礎的臨床的研究		晴	中国医科大学附属第四医院・主治医師		科学	岁 百司
張 英 肝胆膵疾患・炎症性腸疾患における超音波を主体とした画像診断と治療 課程博士 医学	王		食道癌に対する基礎的臨床的研究			
			寧波市医療センター李恵利医院・主治医師		科	前田 婚
葉 盛 ADAMTS13 による VON WILLEBRAND 因子制御破綻がもたらす疾患の病態解析 課程博士 医学 教授 京都大学大学院医学研究科・博士課程学生 京都大学大学院医学研究科附属 がん免疫総合研究センター 本庶 佑 センター長 京都大学高等研究 完計別教授 上海市疾病予防コントロールセンター・主治医師 熊本大学大学院医学教育部 ヒトレトロウイルス学共同研究センター 感染免疫学分野 上野 貴将教授 徳永 研三 変員教授	張	瑛	肝胆膵疾患・炎症性腸疾患における超音波を主体。	とした画像診断と治療		
# ADAMTS13 による VON WILLEBRAND 因子制御破綻がもたらす疾患の病態解析	-114		南京紅十字血液センター・副主任医師		研究科	松本 雅則
王 喩 PD-1 阻害による免疫賦活化異常疾患の研究	葉		ADAMTS13 による VON WILLEBRAND 因子制御破綻がも	ったらす疾患の病態解析		
*** PD-1 阻害による免疫賦活化異常疾患の研究			京都大学大学院医学研究科・博士課程学生	京都大学大学院医学研究科附属がん免疫総合研究センター		
上海市疾病予防コントロールセンター・主治医師 ヒトレトロウイルス学共同研究センター 水 徳川	王	14	PD-1 阻害による免疫賦活化異常疾患の研究			京都大学高等研
課程博士 家昌 <u></u>	孔徳	恵川	上海市疾病予防コントロールセンター・主治医師	ヒトレトロウイルス学共同研究	究センター	教授
			新型コロナウイルスの複製を制御する宿主因子の「	司定と機能解析		

日中笹川医学奨学金制度<学位取得コース>:第44期研究者 2023.3.31 現在

H 11	世川医学奨学金制度く学位取得コー	T		2023. 3. 31 現在
	所属機関	受け入れ機		
氏 名	研究テーマ		学位取得方法 専攻分野 取得年月	指導責任者
李 君鵬	吉林省人民医院・主治医師	東北大学大学院医学系研究科 消化器外科学分野		亀井 尚
子石胴	胃癌、食道胃接合部癌における癌微小免疫環境の絶	解析と至適治療の確立	課程博士 医学 一	教授
黄 璐嬌	四川省医学科学院・四川省人民医院・主管技師	筑波大学医学医療系国際発達 エンパワメント科学研究室	ケア:	安梅 勅江 教授
	高齢栄養リスクの指数と高齢入院者の入院時間、	入院費用との関係	課程博士	4212
	懐化市第一人民医院・主治医師	千葉大学社会精神保健教育研究	究センター	橋本謙二
楊 勇	脳疾患の病因解明と新規治療法の開発		課程博士 医学 2023.03	副センター長・ 教授
* **	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 ・博士課程学生	東京医科歯科大学大学院医歯生体補綴歯科学分野	学総合研究科	若林 則幸
蒋 夢恬	暗条件下での血清及び唾液中の二酸化チタンの殺害 ン性抗菌剤の影響に関する研究	菌効果に及ぼす3種類のイオ	課程博士 歯学	教授
	慶應義塾大学大学院医学研究科・博士課程学生	慶應義塾大学医学部形成外科	学	
陳 曹傑	創傷治癒とオートファジーの関係		課程博士 医学	貴志 和生教授
	中国医学科学院腫瘤医院深圳医院・副主任医師	東海大学医学部外科学系消化	器外科学	
趙宏波	食道癌術後縫合不全に対する ICG 蛍光イメージン	グ法の有用性の検討	論文博士 医学 一	小柳 和夫 教授
	金沢大学大学院人間社会環境研究科 ・博士課程学生	金沢大学大学院人間社会環境		堤 敦朗
周英	日本における精神科医療通訳が受ける心理的影響に	こ関する研究:質的研究	課程博士 学術 一	教授
6751 → 年夭	成都市婦女児童センター医院・幹事	京都大学大学院医学研究科遺代子遺伝学分野	伝医学講座分	篠原 隆司
劉 天驕	α-Klotho を要因とする老化過程における精子幹約	田胞の微小環境制御	課程博士 医学	教授
馬快	大阪大学大学院医学系研究科・博士課程学生	大阪大学大学院医学系研究科腎 国立成育医療研究センター研究 RI 管理室/移植免疫研究室		猪阪 善隆 教授
	腎移植における腎臓線維化発生機序の解明と新規に	台療法の開発に関する研究	課程博士 医学	李 小康 室長
/A	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・博士課程学生	長崎大学原爆後障害医療研究 生物学研究分野		李 桃生
徐 勇	ニカラベンによる間葉系幹細胞の放射線損傷の軽減	献	課程博士 医学	教授
+ ==	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・博士課程学生	長崎大学大学院医歯薬学総合4 移植・消化器外科学	研究科	江口 晋
李 佩霖	小分子誘導肝前駆細胞 (CLiP) からの 3D 胆管形成		課程博士 医学 —	教授
				i

日中笹川医学奨学金制度<共同研究コース>:第 42 期研究者

氏名 共同研究機関 (10年) 共同研究機関 (10本) 共同研究者 資産 研究ケーマ 研究外面 出本 港級 日本日田田師 自治医科大学内容 出本 港港 日本日田田師 自治医科大学内容 出本 港港 日本日日記記の detection rate using linked color impering 3 か月 日本日間記記の detection rate using linked color impering 6 か月 日本日間記記の detection rate using linked color impering 6 か月 日本日間研究性 大学院学学学研究院等分子生物学 大学保育所規幹総署等分が内容等 日本日間記記の detection rate using linked color impering 6 か月 日本日間記述の detection rate using linked color impering 6 か月 日本日間記述の detection rate using linked rate with head and rate	нт	也们区于关于亚则及入六间则尤二	ヘノ・カ 42 効明九日		2023. 3. 31 現仕
### 中国人民解放率総際院第五匹等をシター消化的科 自治医科大学的科学	氏 名		共同研究機関(日本		共同研究者
Safe and reliable endoscopic submucecal dissection. Improvement of 13 カリ は	~	中国人民解放軍総医院第五医学センター消化内科	自治医科大学内科学	->1 \ F531 ±1	川本 博徳
 ・ 別研究員 	劉岩	-	_	3 か月	
世界では、	毛 惡欠		放射線医学総合研究所放射線影	響研究部	王冰
1	七 发私	Effects of Radiation on the Mouse Brain		6 か月	
Wechanism of ring RNA in liver fibrosis and early stage of hepatocellular carcinoms 古林大学看護学院基礎護理教研室・教授 東京大学大学院医学系研究科 高高格在官長期ケア看護学 The current situation of long-term Care needs and the Construction of Evaluation Indexes for the elderly institutions in Jilin Province: 6 か月 数授 中国本学校学院医学院医童学院は整種様外・主治医師 東京医院番科大学大学院医童学総合研究科 インブラント・口腔再生医学 The study of GDFI1 on extraction socket-mesenchymal stem cell osteogenic differentiation from T2DM rabbits and its relation nechanism 中国科学技術大学附属第一医院(安徽省立医院) 慶應義塾大学医学部 リウマチ・膨原病内科学 金子 祐子 ALM2/Caspaso-1/CSMDM pathway in lupus nephritis 接 接 接 接 接 表现代的 中国政党的主动物域 in lupus nephritis	匀 立道	内蒙古医科大学附属医院薬剤部・主任薬師		•	
語解を任宅長期ケア看護学 The current situation of long-term Care needs and the Construction of Evaluation Indexes for the elderly institutions in Jilin Province: おおません の Japan's long-term Care needs and the Construction of Evaluation Indexes for the elderly institutions in Jilin Province: おません の Japan's long-term care insurance system 愛軍軍医大学口腔医学院口腔種植科・主治医師 本書 東京医科協科大学大学院医療学総合研究科	已 工炬		early stage of	3 か月	教授
The current situation of long-term Care needs and the Construction of Evaluation Indexes for the elderly institutions in Jilin Province: 6か月 カステン ロース		吉林大学看護学院基礎護理教研室・教授			. I. J. 171 7
要単単医人子口配医手砂口配医神性性科・主信医師 インプラント・口腔再生医学 入川 恵理子 教授 The study of GDF11 on extraction socket-mesenchymal stem cell osteogenic differentiation from T2DM rabbits and its relation ### 12	孫 皎	Evaluation Indexes for the elderly institution	ons in Jilin Province:	6 היק	
The study of GDF11 on extraction socket-mesenchymal stem cell osteogenic differentiation from T2DM rabbits and its relation 6 か月 ## 10		空軍軍医大学口腔医学院口腔種植科・主治医師		総合研究科	
鄭 旭 風湿免疫科室・助理研究員 リウマチ・膠原病内科学 金子 祐子教授 The effect and mechanism of macrophage pyroptosis mediated by AIMZ/Caspase-1/GSDMD pathway in lupus nephritis 6 か月 6 か月 葉 挺 復旦大学附属腫瘤医院胸外科・副主任医師 慶應義塾大学医学部呼吸器外科学 浸村 尚生教授 Study of prognostic predictors for radiologic Tla&Tlb subsolid and solid non-small cell lung cancer 6 か月 6 か月 中日友好医院放射腫瘤科・主治医師 国立がん研究センター東病院放射線治療科 Analysis of clinical outcomes and prognostic factors of definitive chemoradiotherapy for the patients with esophageal squamous cell 3 か月 3 か月 科長 李 赫(辞退) Development of cancer immunotherapy using immune cell derived from induced pluripotent stem cells 国立がん研究センター先端医療開発センター (柏) カリ 値村 靖史ユニット長 (柏) ト長 (柏) ト長 (柏) ト長 (柏) ト長 (柏) ト長 (柏) トラ (柏) ト長 (柏) トラ (A) トラ (A	張 思佳	osteogenic differentiation from T2DM rabbits		6 か月	
## The effect and mechanism of macrophage pyroptosis mediated by AIM2/Caspase-1/GSDMD pathway in lupus nephritis ## 接 接 接	5±17				金子 祐子
葉 挺・副主任医師を感報を入子医子部可及高外科子淺村 尚生教授Study of prognostic predictors for radiologic Tla&Tlb subsolid and solid non-small cell lung cancer6 か月中日友好医院放射腫瘤科・主治医師国立がん研究センター東病院放射線治療科本 Analysis of clinical outcomes and prognostic factors of definitive chemoradiotherapy for the patients with esophageal squamous cell3 か月李 赫 (辞退)中国人民解放軍北部戦区総医院	學			6 か月	
Study of prognostic predictors for radiologic Tla&Tlb subsolid and solid non-small cell lung cancerもか月中日友好医院放射腫瘤科・主治医師国立がん研究センター東病院放射線治療科計 橋生Analysis of clinical outcomes and prognostic factors of definitive chemoradiotherapy for the patients with esophageal squamous cell3 か月本書 (辞退)中国人民解放軍北部戦区総医院 理立がん研究センター先端医療開発センター 免疫療法開発分野国立がん研究センター先端医療開発センター 植村 靖史 ユニット長 (柏)Development of cancer immunotherapy using immune cell derived from induced pluripotent stem cells6 か月歴安交通大学第二附属医院普通外科 主任医師国立国際医療研究センター国際診療部唐子 堯 副部長Clinical study of intraoperative ultrasound in diagnosing microvascular invasion (MVI) of hepatocellular carcinoma4 か月復旦大学附属華山医院泌尿外科・副主任医師国立成育医療研究センター免疫アレルギー・感染研究部移植免疫研究室李 小康 室長Induction of regulatory DC by 5-ALA/SFC and its mechanism of induction of transplantation tolerance6 か月正 欣欣首都医科大学附属北京佑安医院臨床病理センター 金沢大学医薬保健研究域医学系人体病理学教室第 2 病理学教室原田 憲一教授	本 坎		慶應義塾大学医学部呼吸器外科	·学	淺村 尚生
謝 橋生 Analysis of clinical outcomes and prognostic factors of definitive chemoradiotherapy for the patients with esophageal squamous cell 3か月 科長 ヤー国人民解放軍北部戦区総医院 国立がん研究センター先端医療開発センター 植村 靖史 ユニット長 (辞退) Development of cancer immunotherapy using immune cell derived from induced pluripotent stem cells 国立国際医療研究センター国際診療部 古子 支援 (相) を主任医師 国立国際医療研究センター国際診療部 古子 支援 (相) を対している。 「日前には、まは切りのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	果 挺		c Tla&Tlb subsolid and	6 か月	教授
## ME chemoradiotherapy for the patients with esophageal squamous cell 3 か月 科長 carcinoma		中日友好医院放射腫瘤科・主治医師	国立がん研究センター東病院放	射線治療科	
李 (辞退)呼吸内科・副主任医師免疫療法開発分野植村 靖史 ユニット長 (柏)Development of cancer immunotherapy using immune cell derived from induced pluripotent stem cells6 か月西安交通大学第二附属医院普通外科 ・主任医師国立国際医療研究センター国際診療部唐子 副部長Clinical study of intraoperative ultrasound in diagnosing microvascular invasion (MVI) of hepatocellular carcinoma4 か月模旦大学附属華山医院泌尿外科・副主任医師国立成育医療研究センター免疫アレルギー ・感染研究部移植免疫研究室李 室長Induction of regulatory DC by 5-ALA/SFC and its mechanism of induction of transplantation tolerance6 か月王 欣欣首都医科大学附属北京佑安医院臨床病理センター ・主任医師金沢大学医薬保健研究域医学系 人体病理学教室第 2 病理学教室原田 教授	謝 橋生	chemoradiotherapy for the patients with esoph		3 か月	
Development of cancer immunotherapy using immune cell derived from induced pluripotent stem cells 6 か月	李赫			昇発センター	
を 宏偉国立国际医療切先とフター国际診療部信託医師国立国际医療切先とフター国际診療部信息工会に対象のでは、これでは、「は、おおいでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ			nune cell derived from	6 か月	
Clinical study of intraoperative ultrasound in diagnosing microvascular invasion (MVI) of hepatocellular carcinoma (基本の) (MVI) of hepatocellular carcinoma (本本の) (MVI) of hepatocellular carcinoma (本本の) (基本の) (MVI) of hepatocellular carcinoma (本本の)	选 字母		国立国際医療研究センター国際	診療部	
(侯 剣剛 ・感染研究部移植免疫研究室 ・感染研究部移植免疫研究室 Induction of regulatory DC by 5-ALA/SFC and its mechanism of induction of transplantation tolerance 6 か月 首都医科大学附属北京佑安医院臨床病理センター・主任医師 金沢大学医薬保健研究域医学系人体病理学教室第2病理学教室 [FIT 表一教授]	坐 		in diagnosing microvascular	4 か月	
Induction of regulatory DC by 5-ALA/SFC and its mechanism of induction of transplantation tolerance i 都医科大学附属北京佑安医院臨床病理センター 金沢大学医薬保健研究域医学系 人体病理学教室第 2 病理学教室 原田 憲一教授		復旦大学附属華山医院泌尿外科・副主任医師		アレルギー	
王 欣欣 ・主任医師 人体病理学教室第2病理学教室 原田 憲一教授	天 则则		ts mechanism of induction	6 か月	
	王 欣欣				
		Clinicopathological research of hepatobiliary	diseases	6 か月	73.13

祁 興順	中国人民解放軍北部戦区総医院消化内科 •副主任医師	金沢大学がん進展制御研究所 分子生体応答研究分野		向田 直史 教授
	Immunotherapy for hepatocellular carcinoma		6 か月	- 4/1/2
	北京大学第一医院病理科・副主任医師	山梨大学大学院総合研究部医生人体病理学	学域	- 近藤 哲夫
熊 焰	The value and application of P53 detection of predicting postoperative recurrence in patier adenocarcinoma		3 か月	教授
王尉	中国人民解放軍南部戦区総医院泌尿外科 ・副主任医師	京都大学大学院医学研究科泌尿	录器科学	小林 恭
工	Tumor promoting link between cancer metabolis microenvironment in bladder cancer	sm and tumor	4 か月	教授
張 星一	国家薬品監督管理局薬品審評センター 化学薬品二部・副主任薬師	京都大学大学院薬学研究科 薬品動態制御学分野		山下 富義
灰 生一	Development of novel evaluation method for bion machine learning techniques	ioequivalence studies based	6 か月	教授
朱 偉傑	中国人民解放軍連勤保障部隊第 960 医院神経外科 •主任医師	大阪公立大学医学部脳神経外科	学	後藤 剛夫
木 译床	Endoscopic surgery for skull base tumor		6 か月	教授
翟 蘊	ハルビン医科大学附属第一医院神経内科 ・助理研究員	岡山大学大学院医歯薬学総合4 脳神経内科学	研究科	山下 徹
	A promising impact of telmisartan on cognitive with cerebral hypoperfusion	ve function of APP23 mice	6 か月	准教授
	内モンゴル医科大学附属医院骨科・副主任医師	岡山大学大学院医歯薬学総合 整形外科学	研究科	
張 偉	Synergistic Effects of Transplanted Mouse Neu and Collagen Binding Domain-HGF Promote Funct Spinal Cord		6 か月	一尾崎 敏文 教授
盧 加琪	国家薬品監督管理局薬品審評センター 生物製品薬学部・助理研究員	熊本大学国際先端医学研究機 皮膚再生・老化研究室	構	佐田 亜衣子
(辞退)	Defining molecular markers and regulatory factor assessment and quality control of stem ce		6 か月	特任准教授

日中笹川医学奨学金制度<共同研究コース>:第43期研究者 2023.3.31 現在

		10年关于並們及「六円切九日	ヘン・カキリ 物明九日	.\	2023. 3. 31 現仕	
氏	名	共同研究機関(中国)	共同研究機関(日本		共同研究者	
劉	英	研究テーマ 川北医学院口腔医学系・主任医師	東北大学大学院歯学研究科・歯歯学イノベーションリエゾンも 国際連携推進部門		洪 光 部門長、 教授	
		Enhancement of Surface Bioactivity on nan Polyetheretherketone (nHA/PEEK) via Graph		7 か月		
	笑梅 辛退)	中国疾病予防コントロールセンター 伝染病予防コントロール所 伝染病診断室・研究員	北里大学獣医学部 人獣共通感染症学研究室		胡東良教授	
(#1		Studies on the molecular structure and bi staphylococcal enterotoxins	ological activities of	3 か月	4/1/	
M2 .	雲彬 -	湖南省児童医院心血管内科・副主任医師	日本医療科学大学 小児科学		先崎 秀明	
月		Pathophysiology and molecular biology of arterial hypertension	the idiopathic pulmonary	6 か月	特任教授	
	瑞 -	南京市第一医院核医学科・主治医師	放射線医学総合研究所 先進核医学基盤研究部		張明栄	
羅		Visualization of microcirculatory disorde a new radioprobe for translocator protein		6 か月	部長	
		中国医科大学組織工程学教研室・副教授	帝京大学医学部解剖学			
田 暁紅		Study on the mechanism of stem cell-deriv treatment of demyelinating diseases	ed exosomes in the	3 か月	竹田 扇 主任教授	
£2n∣ i	麗栄	貴州医科大学附属医院臨床検験センター ・教授	東京大学大学院医学系研究科 器官病態内科学講座		南学 正臣 副研究科長、 副医学部長、 教授	
釗)		Mechanism of epigenetic regulation of kid nephropathy	ney fibrosis and diabetic	6 か月		
	海涛	蘭州大学第一医院検験科・副主任検験技師	東京大学大学院 医学系研究科 アレルギー・リウマチ学			
于;		Elucidating the immunogenetic mechanism o of predictive biomarkers in autoimmune di		7 か月	藤尾 圭志 教授 	
劉	珉	上海市東方医院(同済大学附属東方医院)神 経外科・主治医師/講師	順天堂大学大学院医学研究科 生化学第一講座		横溝 岳彦 教授	
		Protective roles of lipid mediators	•	6 か月		
	嘉	寧夏医科大学総医院呼吸与危重症医科学 ・主任医師	順天堂大学大学院医学研究科 呼吸器内科学			
侯		1. The in vitro analysis of lung fibrobla mechanisms 2. Practical clinical study of highly sen circulating tumor cells by TelomeScan for medicine 3. Optimization of Treatment Regimen agai Mycobacteroides abscessus	sitive measurement of cancer personalized	7 ליל	高橋 和久主任教授	
金	博	北京大学第一医院検験科・助理研究員	順天堂大学大学院医学研究科 臨床検査医学		田部 陽子	
		NGS analysis for SARS-CoV-2 gene mutation	S	6 か月	1 2/1/	
盛	慧明	上海市同仁医院/ 上海交通大学医学院附属同仁医院 検験科・主任技師	慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科学		鈴木 勝也 准教授	
		B cell abnormality in IgG4-related diseas	e	6 か月		

李 小平	四川省医学科学院・四川省人民医院 心血管内科・研究員/副主任医師	東邦大学医学部循環器内科学		池田 隆徳	
学 小平	Cardiac Electrophysiological Characteristics in CACNAIB Gene Mutation That Causes Atrioventricular Node Reentrant Tachycardia		主任教授		
	貴州医科大学附属医院心理科・教授	東京理科大学基礎工学部生物コ	[学科	法	
王 芸明	Micorobiome analysis of natural environment and animal intestinal tract by metagenome and classical microbiological approaches		清水 公徳 教授		
胡磊	中国科学技術大学附属第一医院(安徽省立医院)胃腸外科・主治医師	静岡県立静岡がんセンター胃タ	卜科	寺島 雅典	
1973	The mechanisms of biglycan(BGN) in promoting peritoneal metastasis of gastric cancer via NF-kB/G9a pathway		6 か月	副院長	
逢 暁玲	中国医科大学附属第四医院急診科 ・副主任医師、副教授	滋賀医科大学生化学・分子生物 分子病態生化学部門	勿学講座	扇田 久和 部門長、	
连 썟却	Novel therapeutic role for dipeptidyl pep of diabetic nephropathy and cardiomyopath		6 か月	教授	
張 宇曦	国医科大学附属第一医院泌尿外科 副教授 京都大学大学院医学研究科泌尿器科学		R 器科学	小林 恭 - 教授	
	Mechanism of noncoding RNA in prostate ca	chanism of noncoding RNA in prostate cancer 4か月			
蒋 伏松	上海市第六人民医院東院内分泌代謝科 ・副主任医師	神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学		小川 渉	
村 八仏	Mathematical analysis of continuous glucose monitoring data in diabetic subjects with various pathological backgrounds 6 か月		6 か月	教授	
	首都医科大学附属北京児童医院 呼吸疾病研究室・教授	川崎医科大学小児科学		I — km SV	
申阿東(辞退)	Joint research on diagnosis and treatment infection and drug resistance surveillanc children	of Mycoplasma pneumoniae 准教授		大石 智洋 准教授	
張 治国	中国中医科学院中医基礎理論研究所病証研究センター・研究員	長崎大学大学院医歯薬学総合の 歯学系硬組織疾患基盤研究セン 骨・軟骨基盤創薬研究室		小守 壽文 センター長、	
	Regulative effect of icariin on glucocorticoid—induced osteoporosis in Fkbp5 knockout mice 6 か月		主任教授		
李萌	中国食品薬品検定研究院生物製品検定所 モノクローン抗体室・副研究員	福岡工業大学工学部生命環境化	上学科	呉 行正 教授	
	Laser Induced Breakdown Particle Counting	in Protein Therapeutics	4 か月	2000	

日中笹川医学奨学金制度<共同研究コース>:第 44 期研究者 2023.3.31 現在

100十天十並制度へ共同明九日	人/ · 另 +		2023. 3. 31 現任	
			共同研究者	
中国疾病予防コントロールセンター 感染病予防コントロール所 院内感染コントロール室・研究員	酪農学園大学食品衛生学	91 2 L2931HJ	臼井 優」准教授	
The molecular features of Clostridioides animals in China and Japan	difficile from economic	6 か月		
四川省医学科学院・四川省人民医院心内科 ・主任医師	札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック		藤田 勉	
The clinical applications & results of OC complex left main lesions	T/IVUS in the treatment of	6 か月	理事長	
成都市第三人民医院薬学部・主管薬師	東北大学脳科学センター薬理学	<u> </u>	福永 浩司 名誉教授	
		6 か月		
山西医科大学第一医院編審部·副編審	千葉大学大学院看護学研究院 高度実践看護学		真嶋 朋子 教授	
		6 か月		
中国科学院大学寧波華美医院重症監護室 ・副主任医師	千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学		中田 孝明 教授	
Study on prevention and control measures infection in intensive care units	to reduce nosocomial	6 か月		
中国医科大学附属第一医院胸部外科 • 主治医師	東京大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学		, 中島 淳 教授	
		6 か月		
上海東方肝胆外科医院胆道一科・主任医師	東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科、人工臓器移植外科	 	長谷川 潔	
Application of ICG fluorescence navigation hepatobiliary surgery			教授	
上海交通大学附属児童医院泌尿器外科 ・副研究員	東京大学大学院新領域創成科学 クリニカルシークエンス分野	学研究科	松田 浩一 教授	
Genetic exploring of hypospadias and othe disorders	r related genetic	6 か月		
西安交通大学第二附属医院皮膚科・主任 医師	順天堂大学大学院医学研究科皮	尼 膚科	池田 志斈 教授	
Hair loss (Alopecia's clinical research)		6 か月		
福建省立医院泌尿器外科・副主任医師	順天堂大学大学院医学研究科 泌尿器外科学		堀江 重郎	
Significance of neoadjuvant therapy combi locally advanced prostate cancer			主任教授	
四川省腫瘤医院超音波医学センター ・副主任医師	国立がんセンター中央病院 婦人腫瘍科		加藤 友康	
Construction and Application of innovative diagnosis and treatment evaluation system for ovarian cancer		科長		
四川省腫瘤医院胸外科センター ・副研究員/主治医師	国立がんセンター中央病院 食道外科		大幸 宏幸	
		6 か月	科長	
	感染病子防コントロール所院内感染コントロール室・研究員 The molecular features of Clostridioides animals in China and Japan 四川省医学科学院・四川省人民医院心内科・主任医師 The clinical applications & results of OC complex left main lesions 成都市第三人民医院薬学部・主管薬師 Carrier-mediated Delivery of Fatty Acid-b Improving BBB Penetration and Therapy of Ung 医科大学第一医院編審部・副編審 Function mechanism and experiment study or relieving pain of patient with terminal control measures infection in intensive care units 中国科学院大学寧波華美医院重症監護室・副主任医師 Study on prevention and control measures infection in intensive care units 中国医科大学附属第一医院胸部外科・主治医師 Association between tumor growth rate and signatures of proliferation and immune st lung cancer 上海東方肝胆外科医院胆道一科・主任医師 Application of ICG fluorescence navigation hepatobiliary surgery 上海交通大学附属児童医院泌尿器外科・副研究員 Genetic exploring of hypospadias and other disorders 西安交通大学第二附属医院皮膚科・主任医師 Genetic exploring of hypospadias and other disorders 西安交通大学第二附属医院皮膚科・主任医師 Significance of neoadjuvant therapy combination of locally advanced prostate cancer 四川省腫瘤医院超音波医学センター ・副主任医師 Construction and Application of innovative evaluation system for ovarian cancer 四川省腫瘤医院胸外科センター ・副研究員/主治医師 Research on Establishing and Optimizing I	中国疾病予防コントロールでンター	中国疾病予防コントロールでとクー酸染料子的コントロールで 研究員 The molecular features of Clostridicides difficile from economic snizals in China and Japan 四川名医学科学院・四川省人民医院心内科 札幌ハートセンター 表現・分別 大き (1) を (1) を (2) を (3) を (4) を	

陳 立健	湖南省児童医院外科一科・副主任医師	国立成育医療研究センター 臓器移植センター		笠原 群生 センター長	
	Surgical technique and perioperative mana recipients in pediatric liver transplanta		4 か月		
评 句	広州市婦女児童医療センター 産前診断センター・副主任医師	国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター		左合 治彦 センター長	
潘敏	Prenatal diagnosis of fetal anomalies and treatment	disease, and manages	6 か月		
	重慶医科大学附属第一医院肝胆外科 ・副主任医師	国立国際医療研究センター病院外科	科	國土 典宏	
廖 鋭	Comparative study of laparoscopic anatomi by indocyanine green fluorescence imaging ultrasound		6 か月	理事長、教授	
去去 111. <i>/br</i> t	山東第一医科大学附属省立医院骨科 ・副主任医師	浜松医科大学整形外科学		松山 幸弘	
韓 世傑	A biomechanical study of axial neck pain laminoplasty(avoiding C3 and C7)	in modified open door	3 か月	教授	
方 衡	黒龍江中医薬大学 GAP センター・助理研究 員	名古屋市立大学大学院薬学研究科 病態生化学		服部 光治	
刀 犋	Investigation of function of genes relatedisorders	d to neuropsychiatric	6 か月	教授	
張 愛英	首都医科大学附属北京佑安医院 北京市中西医結合感染病研究所・研究員	三重大学大学院医学系研究科 消化管・小児外科		問山 裕二教授	
派 发光	Estiblishent of new therapeutic markers i treatment of gastrointestinal cancer	n multidisciplinary	6 か月		
陳 麗麗	福建省立医院看護部・副教授	京都大学大学院医学研究科 在宅医療・認知症学		木下 彩栄 教授	
水		tudy on lifestyle-related interventions to prevent cognitive mpairment, dementia and Alzheimer disease 6カカ			
尹 元琴	中国医科大学附属第一医院腫瘤研究所生物 治療研究室・教授	大阪国際がんセンター研究所		谷口 直之	
ア 兀今	Mechanism of CD151 regulating integrin α the invasion and metastasis of breast can		6 か月	所長	
	山西医科大学第一医院皮膚科・副主任看護師	大阪医科薬科大学看護学部			
李 莉	Correlation between the frequency and degree of recurrence of psoriasis in China and Japan based on diet and nutritional status: 6 か月 take Shanxi, China and Osaka, Japan as examples		6 か月	カルデナス 暁東 准教授	
工力博	復旦大学附属児科医院臨床免疫科・主治医 師	広島大学大学院医系科学研究科 小児科学		岡田 賢	
王 文婕	Explore the mechanism of JAK-STAT signal of primary immunodeficiency disease induc		6 か月	教授	
李 国紅	済南市センター医院神経内科・副主任医師	九州大学大学院医学研究院 神経内科学		磯部 紀子	
子 国礼	Identification of sex chromosome contribution in the susceptibility of Japanese multiple sclerosis 6 か月		教授		
仝 珊	海南省人民医院 海南医学院附属海南医院 老年医学センター・副主任医師	大分大学医学部循環器内科 · 臨床検査診断学		高橋 尚彦	
ᅩ	xplore the Crosstalk Between Adipose Tissue and the Cardiovascular 6 か月		教授		

日中医学協会役員·委員会委員名簿 (2023年3月31日現在, 五十音順)

理事長 (代表理事)

小川 秀興 学校法人順天堂理事長

副会長

安達 勇 静岡県立静岡がんセンター参与

住友 雅人 日本歯科医学会会長

福井トシ子 公益社団法人日本看護協会会長 堀 憲郎 公益社団法人日本歯科医師会会長 松本 吉郎 公益社団法人日本医師会会長 山本 信夫 公益社団法人日本薬剤師会会長

評議員

石館 光三 公益財団法人薬力学研究会評議員

一戸 達也 東京歯科大学学長

今村 英仁 公益社団法人日本医師会常任理事

大友 克之 朝日大学学長

緒方 剛 茨城県潮来保健所長

緒方 晴彦 慶應義塾大学医学部内視鏡センター長・教授

尾松 素樹 公益社団法人日本歯科医師会常務理事

木澤 晃代 公益財団法人日本看護協会常任理事

小林 百代 公益社団法人日本薬剤師会理事

杉山 清 星薬科大学副学長

高木 俊明 テルモ株式会社代表取締役会長

高橋 和久 順天堂大学医学部附属順天堂医院院長·教授

髙松 研 東邦大学学長

田平 武 順天堂大学客員教授

寺本 明 湘南医療大学副学長

根本 則道 日本大学名誉教授

松本 謙一 サクラグローバルホールディング株式会社代表取締役会長

山口 建 静岡県立静岡がんセンター総長

山田 陽城 北里大学名誉教授

業務執行理事

跡見 裕 杏林大学名誉学長 新井 一 順天堂大学学長

春日 雅人 公益財団法人朝日生命成人病研究所所長

日比 紀文 北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター長

理 事

安達 勇 静岡県立静岡がんセンター参与 尾身 茂 公益財団法人結核予防会理事長 角田 徹 公益社団法人日本医師会副会長 加藤 照和 株式会社ツムラ代表取締役社長 CEO 手代木 功 塩野義製薬株式会社代表取締役会長兼社長

永田 良一 株式会社新日本科学代表取締役会長兼社長

林﨑 良英 株式会社ダナフォーム代表取締役

平岡 眞寛 京都大学名誉教授

堀田 知光 国立研究開発法人国立がん研究センター名誉総長

宮島 俊彦 日本製薬団体連合会理事長

山下 俊一 福島県立医科大学理事長特別補佐·副学長

監 事

金井 正義 公認会計士

三宅 養三 公益社団法人 NEXT VISION 理事長

顧問

趙 群 笹川医学奨学金進修生同学会理事長

前田 佳子 公益社団法人日本女医会会長

広報委員会

委 員 長 高橋 和久 評議員、順天堂大学医学部附属順天堂医院院長、呼吸器内科学教授

委 員 袁 博 城西大学薬学部薬品作用学研究室教授

志賀 剛 東京慈恵会医科大学臨床薬理学教授

関根 秀志 東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学教授

喬 炎 長野県看護大学人間基礎科学講座(基礎医学・疾病学)教授

野澤 宏彰 東京大学医学部腫瘍外科准教授

樋口まち子 前国立看護大学国際看護学教授

樋野 興夫 順天堂大学名誉教授、新渡戸稲造記念センター長

李 小康 国立成育医療研究センター移植免疫研究室長

専門委員 飯塚 陽子 東京大学医学部附属病院国際検診センター長

上塚 芳郎 一般財団法人松本財団顧問

緒方 剛 評議員、茨城県潮来保健所長

新谷 誠康 東京歯科大学小児歯科学主任教授

須並 英二 杏林大学外科学(消化器·一般外科)教授

範 江林 評議員、山梨大学大学院医学工学総合研究部分子病理学教授

山田 陽城 評議員、北里大学名誉教授、特定非営利活動法人 DNDi Japan 理事長

日中医療交流推進委員会

委 員 長 日比 紀文 業務執行理事、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先端治療センター長

副委員長 五十嵐正広 公益財団法人がん研究会有明病院下部消化管内科顧問

委 員 五十嵐良典 東邦大学医療センター大森病院副院長、消化器内科主任教授

小野 裕之 静岡県立静岡がんセンター副院長、内視鏡科部長

小嶋 基寛 国立がん研究センター先端医療開発センター臨床腫瘍病理分野ユニット長

田邉 聡 北里大学医学部新世紀医療開発センター低侵襲光学治療学教授

八尾 隆史 順天堂大学大学院医学研究科人体病理病態学主任教授

専門委員 落合 淳志 国立がん研究センター先端医療開発センター長

九嶋 亮治 滋賀医科大学医学部臨床検査医学教授

共同研究等選考委員会

委 員 長 跡見 裕 業務執行理事、杏林大学名誉学長

委 員 五十嵐正広 公益財団法人がん研究会有明病院下部消化管内科顧問

大友 克之 評議員、朝日大学学長

金井 Pak 雅子 関東学院大学大学院客員研究員、研究・教育アドバイザー

杉山 清 評議員、星薬科大学副学長

田平 武 評議員、順天堂大学客員教授

平岡 眞寬 理事、京都大学名誉教授

星合 昊 近畿大学名誉教授

松村 英雄 日本歯科医学会副会長、日本大学歯学部特任教授

安原 眞人 帝京大学薬学部特任教授

山田 陽城 評議員、北里大学名誉教授、特定非営利活動法人 DNDi Japan 理事長

渡辺 純夫 順天堂大学名誉教授

渡邉 治雄 国立感染症研究所名誉所員、公益財団法人黒住医学研究振興財団理事長

渡邊 善照 昭和薬科大学名誉教授、東北医科薬科大学名誉教授

専門委員 荒木 孝二 東京医科歯科大学名誉教授

影山 幾男 日本歯科大学新潟生命歯学部解剖学第1講座主任教授

菅村 和夫 宮城県立がんセンター発がん制御研究部特任部長

御子柴克彦 上海科技大学免疫化学研究所教授

日中医学(日中医学協会-日本財団)協力委員会

委員長 新井 一 業務執行理事、順天堂大学学長

委 員 川口 陽子 日本歯科医学会副会長、東京医科歯科大学名誉教授

高橋 和久 評議員、順天堂大学医学部附属順天堂医院院長、呼吸器内科学教授

林﨑 良英 理事、株式会社ダナフォーム代表取締役

専門委員 荒木 孝二 東京医科歯科大学名誉教授

影山 幾男 日本歯科大学新潟生命歯学部解剖学第1講座教授

 2022年度事業報告附属明細書

 公益財団法人日中医学協会

 TEL 03-5829-9123

 FAX 03-3866-9080

 発行日2023年5月22日

 発行人 小川 秀 興

 〒101-0032東京都千代田区岩本町1-4-3

 住泉 K M ビル 6階